東京Ｒ不動産１・２

著者名	東京Ｒ不動産	発行年	2010年
出版社名	アスペクト	ページ数	334ページ
値段	2,180円	ISBN	978-4757217621
コメント	自分が住まう空間や働くスペースは、できれば自分で設計したいなあ。 そんな夢の入り口へ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
スキニー・ボーイ ☆☆☆☆☆	マニアックだけど一度はこんな物件にすんでみたい			
	1~100	100P (30分)		2011/07/20 20:25:42
kazumura ☆☆☆☆	普通のアパートじゃ満足できない人にはぴったし。 私の家の近所でも某評論家の書斎（！）が月9万円で貸し出されていて、かなり揺れた。そういえば、何故か面接付きだった。今どんな人が借りてるのかな？部屋だけでなく借り手もどこかで紹介して欲しい！			
	全部	334P (20分)		2011/07/20 18:50:25
金次郎 ☆☆☆	いつかこういう家に住んでみたい。			
	５０	50P (20分)		2011/07/15 14:49:31
Ohayo-usagi ☆☆☆☆	遊び心とアイデアで。 時にセンスと情熱で。 面白い物件、改造。 住みたいような住みたくないような 使いたいような使いたくないような クセのある物件の数々。 みんな人生を楽しんでます。			
	全部	334P (60分)	87-89	2011/07/11 19:22:33

afob14 ☆☆☆☆☆	写真をぱらぱら見てるだけで面白い本！ 独創的だなぁと感じました！			
	1-100	100P (30分)		2011/07/03 14:49:21

takeshi ☆☆☆☆	面白い物件が沢山見られた。でも普通の物件でも見せ方次第で面白くなるよね。手が加えられる賃貸住宅、あこがれます。一人暮らしするならこういうとこに住みたい！そう思わせてくれる物件が満載でした。			
	1巻	175P (40分)		2011/06/30 12:21:50

吉田 ☆☆☆	変な物件を期待していたが・・・			
	1-50	50P (30分)	なし	2011/06/28 11:53:50

ito ☆☆☆☆	写真がきれい。 こんな物件があるとは。 お金が少しあったら、一度変わった場所に住んでみたい。			
	全部	175P (40分)	60	2011/06/21 18:19:26

たたみ ☆☆☆	へんてこ物件を期待してただけに・・・			
	1-100	100P (10分)	とくになし	2011/06/21 09:32:32

ほたー ☆☆☆	素敵。とってもオサレ。しかし自分はクリエイトする側ではなく うっかり縁があれば嬉しいぐらいの気持ちでいいや、とも思ってしまいました。			
	上1-175	175P (30分)	写真	2011/06/15 16:32:32

プンプン ☆☆☆	24ページの屋上物件が気になりました。下の住人に迷惑がかからない程度はどの程度なのか、BBQはOKなのかなど気になります。 46ページの緑の海の家も12階なら住んでみたいと思いました。ただうちの研究室は5階にあっても虫が入ってくるし、10階の位置まで樹が茂っているのなら、12階でも虫が入ってきてしまうのかなと思うとすみたくないです。			
	2巻	160P (30分)		2011/06/14 19:21:58

のしし ☆☆☆	見取り図を見ながら自分だったらどうしようかなぁ。どういう家が良いかなぁとか考えながら読むととっても楽しい時間が過ごせました♪ 早く自分の家がほしいです＊＊			
	1巻	175P (120分)		2011/06/13 15:07:33

tako ☆☆☆☆	素敵な家って探せばたくさんあるんだなって思いました。 なにより暮らしている人たちがみんな満足しているところからいい家なんだというのが伺えます。 サイトのほうも覗いてみます！！			
	1巻1－175	175P (60分)		2011/06/11 16:14:29

がぶりんぐ	写真や設計図が多いので、とても読みやすいです。 実際に東京R不動産のサイトで取り扱っているので、現実味があり、「大改造劇的ビフォーアフター」の気持ちでお手軽に読めます!!!

☆☆☆☆	個人的には、「東京R不動産ミニ・データ集」が何気に面白かったですね。			
	１巻1-175ページ	175P (60分)	150,166ページ	2011/06/07 18:23:11

otanitaku ☆☆☆	小さい人、チャンスだと思った。 こんな小さい家に住んだら収納上手くなるだろうな。			
	1巻	175P (60分)	86-89	2011/06/06 15:22:31

ssss ☆☆☆☆	こんな不動産屋さんを待っていた。 次の物件はここで探します。			
	全部	334P (40分)		2011/06/02 20:17:29

redbull ☆☆☆☆	立ち読みポイントにもあげた、駒場まで5分の場所でこんな景色が毎日楽しめるなんて、ほんとに住んでみたい。社会人になったら、家賃高くても景色のいいとこにすみたいなぁ			
	2巻	334P (20分)	46,47の風景	2011/06/01 12:47:39

犬 ☆☆☆☆	物件紹介かと思いきや、生活スタイルや家具のレイアウト、お部屋のコーディネートまで、色々参考にさせて頂きます。			
	全部	334P (100分)		2011/05/31 19:51:35

hana-celeb ☆☆☆☆	将来こんな家に住みたいなと妄想しながら。 高さの低いベッドとテーブルが欲しいな。 実際に東京Ｒ不動産のＨＰを見に言ってしまった。			
	2全部	160P (20分)		2011/05/31 16:29:43

cibot ☆☆☆☆	家っていろいろあるなあというのが感想。 屋上物件というのには驚いたが、ちょっと住んでみたい。 古い物件でもやり方次第ではいくらでも魅力的になるんだなあと思った。			
	1-159ページ	159P (30分)	24,25ページ	2011/05/31 16:21:43

オクリバントの鬼 ☆☆☆☆☆	この人達楽しそうだな。 と羨ましい気持ちになった。 次の引越しの際は利用してみたい。			
	1,2巻全部	3301P (70分)		2011/05/31 16:03:39

ジャック ☆☆☆☆	写真がとても多いので読みやすかったです、、、 いろんなデザインとアイデアに感服しました。 将来自分の家もそんな風にアレンジできるといいです。			
	1－164	164P (120分)		2011/05/30 17:04:43

WILS ☆☆☆☆	2だけ読みました。 シンプルな造り、アイディアあふれる外観。 こうのような家に住んでみたいと思わせるものがたくさんありました。			

	1-159	160P (60分)	118-119	2011/05/25 13:34:58

tennismagician ☆☆☆	1,2どちらも読みました。 雑誌のようにぱらぱらとすぐに読めるのでお勧めです。			
	1-334	334P (20分)		2011/05/24 20:17:32

tamiko ☆☆☆☆	多様な物件があって、面白かった。 自分好みの物件を探すのは楽しい。 次に引っ越すときはこういうところにしてみようと思う。 とりあえず自分の家を片付けよう…			
	1-175	175P (60分)		2011/05/24 13:01:18

ラモス ☆☆☆☆	雑司ヶ谷のカフェがいちおし。手を入れすぎていないリノベーションの仕方が素敵で、今度行ってみようと思った。			
	2 全部 1-160	160P (30分)	16-19ページ、20-23	2011/05/24 12:46:14

aira ☆☆☆	不動産価値はないと思われていた物件を個性的な魅力溢れる物件にリノベーション。発展から取り残されている東京東部も，東京Ｒ不動産のおかげで少しずつ文化を発信している。 眺めるのはおもしろいけれど，実際に住むとなるとセンスが問われるんだろうな。建築関係の人やアート関係の人が契約するのも納得。インスピレーションを求めている人には最適。			
	２の全部	159P (75分)	４２～４９	2011/05/22 21:39:14

きんこ ☆☆☆☆	クリエイティブ。 個性豊かな物件たちがすごく魅力的。 自分で手を入れられる物件なんてなかなかない。 こんな住まいが東京中にあったら、もっと素敵な街になるのに。			
	東京R不動産 1	175P (60分)		2011/05/20 17:56:36

NE ☆☆☆☆	自分がというよりこんな人が友人にいたらいいかなって思う。 軽くこんな世界があるんだなぐらいに読むとちょうどいいかも。 劇的ビフォーアフターのほうがすげぇ！って思えるけど、意外といい感じの物件もあったので評価高めにしました。			
	1巻全部	172P (60分)	74-75	2011/05/19 23:11:06

MRMPM ☆☆☆	なんだかんだ家賃を見るとかなり高い。結局リノベも文化人の道楽になっている気が否めない。 もっと安さとか違う価値観がないと新築には勝てない。でももしかしてそんなニッチなところがいいのか？			
	1-120	120P (30分)		2011/05/19 14:30:08

masa ☆☆☆☆☆	いやぁ～こういうところに住むの憧れます。 今実家に住んでいるので、自分でなにか考えながら、家を作っていくことができないので（実家でなくてもですが…）なんか、この本を見ながら考えてしまいます。			
	1巻全部	150P (60分)		2011/05/19 10:53:09

	自称オシャレさんが自己満足でおうちを紹介する本。			

alpaca ☆☆	間取図とか見るのは好きだけど、この本は微妙。 不動産紹介っていうより、こんな感性の人もいるよって本。			
	1全部	175P (60分)	なし	2011/05/18 01:35:45

竜馬 ☆☆☆	ある不動産会社が取り扱った特徴ある賃貸物件が紹介されています。 しかし、気に入った物件があったとしても、すでにそこには住人が・・・ 歯がゆい思いをする本です。			
	1-334	334P (300分)		2011/05/17 12:55:39

ARI ☆☆☆☆	一人暮らしを始めたので、インテリアの参考になります！ いいですね。素敵な部屋がたくさん！ 全体的に木材を使った家が多いところが、 日本人っぽいですね。僕も木の香りのする家に住みたいです。 将来、自宅に音楽スタジオのある家がほしいですね。 11ページの写真家の方のように。			
	2巻全部	159P (30分)	70-73, 106-107	2011/05/16 20:22:21

ジョン ☆☆☆☆	最近一人暮らしを初めてインテリアやデザインに興味を持ち始めた今日この頃。そんな僕にぴったりの本でした。 こんな部屋に住みたいです。 p104-106のお店に行きたいです			
	全部	159P (30分)		2011/05/14 18:23:32

bob ☆☆☆☆☆	やっと借りれましたーー(^^) 家と家具が大好きな、僕にとって最高の1冊でしたーーー！！ ええ家すみたいなーー。 ちなみにP23ページの緑の椅子を2年前に購入し、現在も使用中。 あの椅子とは一生一緒に居るような気がします。 あの椅子が、今でも僕の自慢です。			
	全部	159P (60分)	16-19、56-59	2011/05/13 16:39:44

マキちゃん ☆☆☆☆	おしゃれな家に住みたいしおしゃれなオフィスで働きたいなと思った あと夜景の威力はやっぱ絶大だと思う			
	1-159	159P (20分)	18,66-69,133	2011/05/10 12:49:32

ばす ☆☆☆☆	全部立ち読みで読めてしまうと思う。 好きなものと空間に囲まれた生活がうらやましい。みんな楽しそうだし、こんなにきれいな部屋だったら毎日掃除するのに… それにしてもみんないい街に住んでるなあ。			
	1-159	159P (60分)		2011/05/10 10:06:17

セシウムっぽいなにか ☆☆☆	ちょっと新居探しの旅に出てくる. 良く住めば都だから狭い物件でも大丈夫とか言う人いるけど，空間が狭いと肩凝らない？ってなわけで個人的には『スケルトン』とか良いかも．後は屋上に部屋建ててるのとか.

	2の1-159	159P (30分)	全部	2011/05/09 00:37:58

jun ☆☆☆☆	東京の色々な種類の物件がたくさん載っているので読んでいて面白い。 ここなら住んでみたいと思える物件も何件かあった。			
	1-103	103P (20分)	24-25,52-53	2011/05/08 19:52:01

なかむー ☆☆☆☆☆	自分で住むには勇気がいりそうだった。			
	1-159	159P (60分)		2011/05/08 18:43:14

チョコミント ☆☆☆☆	パラパラ読んで写真を眺めていくだけでも十分に楽しめると思います。 工夫次第であんな個性的でいい感じの住居になるんですね。 自分も部屋をカスタマイズしてみたいなと思ったのですが、まずは片付けるところから始めないといけないので厳しそうです。			
	1-160	160P (60分)		2011/05/02 17:54:53

トム ☆☆☆	自分が住む家を自分の好きなようにカスタマイズするのは楽しそう！東京にもいろんな物件があるんだと知って驚いた。			
	13-163	150P (40分)		2011/04/27 22:25:46

Nori ☆☆☆	私は物件のデザインにあまり興味がないので、あまり楽しめない。趣向を凝らした家に住んでいる方が楽しいのかもしれないけれど実際に住んでいないので分からない。			
	全体的に	160P (40分)		2011/04/26 12:47:27

りさ ☆☆☆☆	写真付なので、それぞれの物件の個性が非常に伝わってくる。都会に暮らしたいけど、住居に自分の個性を持たせたいという方におススメ☆建築専門の方は興味があるのでは。			
	1-175	175P (100分)	86-89	2011/04/21 22:21:33

まいまい ☆☆☆☆	写真だけみて、おもしろそうな物件だけ読むのもありだと思う。 それぞれの部屋が個性的で、自分のお気に入りスペースを持っている感じがいいな。リノベーションとかストックの利用に興味がある人には、すごくおすすめ。			
	1-160	160P (120分)	特になし	2011/04/19 12:59:27

synthemia ☆☆☆	人間のくらしは、自分で取捨選択しているようにみえる。しかし、目を凝らして、生活に対する想像力を豊かにすると、実は色んな「枠」によってくらしが限定されているということが分かる。 「こんな生活もできる」という可能性を具体的に示している本。			
	1-175	175P (60分)	14-21	2011/04/17 19:38:14

ざっく ☆☆☆	写真つきでカタログのように読める。 将来個性的な家に住みたい人やリノベーションに興味のある人はぜひ。			
	1-175 1-160	335P (180分)	50-53	2011/04/13 12:25:49

TOPへ

東京妙案

著者名	相羽高徳	発行年	2010年
出版社名	日本経済新聞出版社	ページ数	198ページ
値段	1,890円	ISBN	978-4532491109
コメント	ラーメン博物館は夕焼けレトロイメージ。星の王子様パーキングエリアはプロヴァンス風。ヒット作品だけじゃなく、ペットミュージアムとかスミソニアン博物館テイストの本屋さんとか、あったらうれしいよねのアイデアがいっぱい。 でさ、こんどはこんなコンセプトで設計したら、どうかな。カラフルなイラストと楽しそうな語り口のおかげで、シカクいアタマをマルくして（←これも相羽さんのお仕事）一緒にブレインストーミングしているような臨場感。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みなみ ☆☆☆☆	著者の発想力には脱帽させられました。 自分にもこうした発想力がつけばよいのに・・・			
	all	198P (100分)		2011/07/20 21:40:38
スキニー・ボーイ ☆☆☆☆☆	頭が柔らかくなった気がする			
	1～198	198P (60分)		2011/07/20 20:30:26
モノペーデ ☆☆	迷路がむずかしくてできなかった。 これは幻想の世界なのかな？と思うくらいに馴染めない本だった。 おもしろい発想が多々あっておもしろかったが、自分がそうなれるかと聞かれれば、ノー以外の返事はないかと思う。			
	1-90ページ	90P (60分)	54ページ	2011/07/19 13:03:22
otanitaku ☆☆☆☆	絵がとても素敵。 なんだかゲームの世界のよう。。 こういう発想がたまにはできるようになりたいな。			
	1,4,6章	75P (40分)	章の終わりのディズニーの絵	2011/07/05 13:57:23
	発想力の中に遊び心がいくつもあるのがよい。			

tako ☆☆☆	ラーメン博物館や日能研のあのキャッチフレーズなどなんでもできてしまうのがすごいと思う。 本の内容は挿絵も多くてすごく読みやすかったです。			
	1-56	56P (30分)		2011/07/01 16:43:31

トム ☆☆☆	この著者ような発想力と芸術的センスが自分に少しでもあったらいいなあと感じた。絵がきれいで見ているだけで楽しくなった。			
	1-105	104P (60分)		2011/06/30 21:20:18

チョコミント ☆☆☆	すらすら読めてしまいます。 筆者の発想力・アイディアがすごくて、まさに妙案だなーと思いました。 新横浜ラーメン博物館もNINJA AKASAKAも行ったことがないので、一度行ってみたいです。			
	全部	198P (60分)		2011/06/21 13:00:58

cibot ☆☆☆	読みやすい本だと思います。 こういうことが仕事にできる人ってほんとにうらやましいなと思う。 ぜひNINJA AKASAKAに一度行ってみたい。			
	1-198	198P (80分)		2011/06/14 17:35:01

hide ☆☆☆☆	NINJA AKASAKA行ったことあります！！ 前菜に手裏剣がでてきました。 素材は秘密です。 大切な人と行くと盛り上がること間違いなし。 本の紹介ではなくなってしまいましたが・・・			
	全部	198P (45分)		2011/06/07 11:00:34

WILS ☆☆☆☆	作者の体験記みたいで非常に読みやすい。 仕事が好きで好きでたまらない作者のようになりたい。 あとNINJA AKASAKAにぜひ行ってみたい。			
	i-199	216P (40分)	3章	2011/06/03 16:16:04

synthemia ☆☆☆☆	建築やっている自分からすると、結構目から鱗だったりする。 おちゃらけた感じの内装とか見ると、建築の人なんかはついつい「これはないだろ」と思ってしまうけれど、実際そういうニーズがたくさんあって受けが良かったりして。建築っていう学問は、結構了見が狭いものなのかもしれないと思いました。 自分の考えているものづくりのあり方に疑問を投げかけてくれたと思います。 あと、NINJA AKASAKAに行ってみたい。			
	1-198	198P (60分)		2011/06/01 12:50:50

masa	自分は本を読むのが遅い方だと思うのですが、この本はあっという間に読めました。 そしてこれを読んで、NINJA AKASAKAに無性に行きたくなりましたが、ホームページをのぞく限り

☆☆☆☆	だと、ちょっと高そう……			
	全部	198P (90分)		2011/05/27 14:40:21

ほたー ☆☆☆	挿絵を見てるだけでも面白いです。 本自体も綺麗な作りで、中身を読みながらスピーディに読み進めるのに向いてるように思います。 想像とは模倣から入る・また記憶の底の断片の組み合わせによって、ゼロからではなく新しいものを生み出す、という部分についてはアーティストから聞くとなかなか妙言。 個人的には、冒頭の中学入試の算数が一番面白かったです。笑			
	1-198	198P (60分)	94 - 100	2011/05/26 16:30:45

aira ☆☆	すぐに読めるが，たいして中身がある本だとは思えなかった。 アイディアのインパクトはある。しかし，どうしてそのアイディアが必要なのか，そのアイディアで本当に「日本を元気に」できるのか，ということの説得力に欠ける。 妙案と妙な案は紙一重か。 とは言え人気のテーマパークもあるようだから，好みの問題なのかもしれない。			
	全部	210P (40分)	３６～３８	2011/05/25 18:12:32

takeshi ☆☆☆	発想力がすごい、そして絵がうまい。 読んでいると楽しくなってきます。			
	1-191	191P (60分)		2011/05/25 10:39:26

竜馬 ☆☆☆☆	章のはじめにある迷路が、「人生」を暗示しているように感じます。 迷ったときでも、必ずゴールはあるのだということを忘れずに生きていこうと思います。			
	1-198	198P (180分)		2011/05/24 13:06:07

ざっく ☆☆☆	挿絵のパースが見てて楽しいです。			
	1-198	198P (120分)		2011/05/18 16:40:07

カレーの妖精 ☆☆☆☆	発想力はセンスのようなもので鍛えられないと思っていたが、どうやらそうではないらしい。プロデューサーの思考方法を知ることができる1冊。			
	55-106ページ	52P (30分)		2011/05/17 17:02:32

なかむー ☆☆☆☆☆	最初の入試問題をぜひ解いてみてください。 ラーメン博物館をこの人物が仕掛けたとは知らなかった。			
	-198	216P (120分)	30-53	2011/05/17 10:08:45

afob14 ☆☆☆☆☆	とても読みやすい文体で書かれていて、すらすら読める。筆者の発想力はすごいです。発想力だけでなく、文章力もすごいです。ぜひ、ご覧あれ。			
	1-198	198P (150分)		2011/04/28 16:47:31

tamiko	アイディアがすごい。著者の頭の中をのぞいてみたい。 読んで、ラーメン博物館や、NINJA等、行ってみたい場所が増えた。

☆☆	どの話も短めであり読みやすいが、詳しい話が読みたい人にとっては満足できないかもしれない。			
	全部	198P (120分)		2011/04/26 15:03:17

TOPへ

山口晃作品集

著者名	山口 晃	発行年	2004年
出版社名	東京大学出版会	ページ数	80ページ
値段	2,800円	ISBN	978-4130831003
コメント	ルーペしおりは飾りじゃない！ こまかく緻密に組み立てられた「もうひとつのニッポン」。 古いような新しいような、現実のような絵空事のような。しばしの時空散歩をどうぞ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
ミツヤサイダー ☆☆☆	江戸時代の絵の復刻版かと思いきや、思いっきり現代の建物が入っていたw 個人的に精密な部品の集合体が描かれている絵は好みで、いつも「神は細部に宿る」という言葉を思い出してしまう。 人体や戦艦、携帯、ビル、様々なものが精緻にモデル化されていて非常に好感が持てた。			
	1-79	80P (20分)		2011/07/04 16:56:52
WILS ☆☆☆☆	一見して昔の日本の作品かと思ったが、実際は近代を昔の日本風に描いた作品 馬バイクにはびっくりです			
	1-79	79P (10分)	表紙	2011/06/28 11:32:45
まいまい ☆☆☆	趣味の立体のページがいい。 なんだこれ。思わず笑ってしまった。 ちぐはぐで継ぎはぎでプレハブの建物なのに、趣きがある。不思議。 山口さんの作品展、行ってみたい！			
	全部	80P (20分)	69-70ページ	2011/06/17 22:52:09
きんこ ☆☆☆☆☆	古代と現代のコラボレーション！！ 馬がバイクになってるし、かなりおもしろかった。 細かいところまで見るといっそうおもしろい！！			
	全部	80P (10分)		2011/06/16 20:28:11
	すばらしいデッサン、魅力的な構図。昔の武士たちの中に近代的な機械が混在する。以前の時代の			

savon ☆☆☆	人と現代人が共存する。不思議なほど違和感はありません。			
	全部	80P (30分)	38-39ページ	2011/06/15 12:13:34

チョコミント ☆☆☆☆	戦国時代っぽい昔の絵と現代の絵が融合してて面白かったです。 絵のタッチが昔っぽかったんで、いい雰囲気が出ていました。			
	全部	80P (20分)	34	2011/06/08 16:45:11

犬 ☆☆☆☆☆	戦国時代や江戸時代で始まり、現代に進むにつれ何か不思議というかおかしくなっていく。ユニークな絵が多かった。 馬バイクみたいなん乗ってみたい！			
	全部	80P (10分)	35	2011/06/08 16:30:25

bob ☆☆☆☆	通天閣があるやん。 なんでやねん＼(^o^)／ どないなっとんねん(^^) おもろいがな、この本ーー！！			
	全部	80P (20分)	P58，59	2011/06/04 17:47:07

ジョン ☆☆☆	一見，江戸時代の昔の画集かと思いきや，所々に遊びゴコロが忍ばせてあっておもしろかった 馬のように見えて実はバイクだったり，江戸の街並みが見えると思ったら109があったり，なぜかスーツ姿のサラリーマン風の男がいたりおもしろかったです. ルーペしおりがあれば良かったのに・・・			
	全部	80P (30分)		2011/06/04 16:57:41

しさん ☆☆☆☆	深い絵だとおもいます。 実際の絵はもっと大きいので迫力が違うのだと思う。 美術館でじっくりゆっくりみてみたいです。			
	1-80	80P (80分)		2011/05/31 09:46:13

QB ☆☆☆☆	所どころに遊びどころがあって、非常に親しみやすい作品たちです 何の違和感もなく現代的な物が溶け込み、古いのか新しいのかよくわからない世界が魅力的です。 ところで、ルーペしおりはどこへ行ったのでしょうか・・・ 付属されていませんでしたが・・・			
	1-80	80P (30分)		2011/05/27 12:35:43

aira ☆☆☆	昔の景色の中に現代が顔を覗かせるおもしろいつくりの絵。ただ単純におもしろいから描いたのか，あるいは深い意味があるのか。作者のコメントも少し載っているが，自分で想像するのも楽しい。 ぱぱっと見て好きな絵を探すのもよし，一作一作丁寧に鑑賞するのもよし。			
	全部	80P (15分)	１６～１７，２４～２５，５５	2011/05/17 15:05:20

	過去の絵の中に現代の風景が混じっている不思議な作品。			

jun ☆☆☆☆	そこには過去にも現代にもない新たな世界が存在する。 おもしろいです。			
	全部	80P (30分)	7	2011/05/17 12:49:21

がぶりんぐ ☆☆☆	古風な絵巻物のような作品が多いのですが、よくよく見ると現代の物や人が混ざっていたり、現代の様子を古風にアレンジして描写しており、個人的にあまり見たことのない類の作品でまずまず面白かったです。 伝頼朝像（一説では足利直義?）（61ページ）、間違い探し?（62ページ）、ビデオ用リモコンからの…（77ページ）などが印象深いですね。 個人的には日本橋の百貨店なんかが絵巻物描写でも案外しっくりはまるものだなと（56-57ページ）。 文章に読み疲れた方はぜひ! （ただ芸術を理解する方が疲れるかもですが…）			
	1-80	80P (45分)	56-57ページ	2011/05/06 14:34:08

竜馬 ☆☆☆☆☆	存じ上げない画家さんでしたが、高い技術と根気強さが感じられる丁寧な絵を書かれています。 CADで書いているのかと思うほど精密な鉛筆画は圧巻です。			
	1-80	80P (60分)		2011/04/12 17:04:44

TOPへ

Blue-中村祐介画集

著者名	中村佑介	発行年	2009年
出版社名	飛鳥新社	ページ数	176ページ
値段	3,800円	ISBN	978-4870319226
コメント	いつまでも、夢をみていたいあなたに—— 絵からロックが聞こえてきます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
Ohayo-usagi ☆☆☆☆	「四畳半神話体系」森見登美彦 を読んで、もう一度 その扉絵の世界観にひたりたくなりました。			
	全部	176P (20分)		2011/07/20 23:43:32
みなみ ☆☆☆☆	見た瞬間アジカンのＣＤのジャケの絵に似てると思ったらやっぱりこの人の作品でした。 個人的にアジカンのジャケの絵は結構好きだったのでこの人の他の作品を見ることができてよかったです。			
	all	176P (35分)		2011/07/20 22:42:55
varen ☆☆☆☆	色遣いが面白く、世界観も独特で楽しめる画集。 もっとじっくり読んでも良かったかな。と思った。			
	1-176	176P (15分)		2011/07/14 16:56:17
ばす ☆☆☆☆	今までなんとなくこの人の絵を見てきたけど、改めて見ると構成とか色使いが衝撃だった。 あと、この人の趣味がよく分かりました。			
	全部	176P (30分)	全部	2011/07/13 17:37:35
shonanboy ☆☆☆☆	個人的には結構好きです。ついつい絵に引き込まれてしまいそうな感覚になります。			
	全部	176P (20分)		2011/07/05 14:31:02

まいまい ☆☆☆☆	初めて画集読んでみました。 よく見ると１人１人の表情がなんとも言えずいい！！ 138ページのおじさんの顔が、個人的にはおすすめ！			
	全部	176P (20分)	138ページ	2011/06/17 22:27:23

きんこ ☆☆☆☆☆	アジカンを思い出す。 中村さんは女子高生が好きなんですね。 一番きれいな時です。			
	全部	176P (10分)		2011/06/16 20:17:25

alpaca ☆	すいません。ノルマ達成のために読みました。 感想は別に。。。もっと良い絵なんてネットに転がってる。。。 全部読みましたが、残ったものが何もないんで1ページ分でいいです。			
	全部	1P (30分)		2011/06/10 14:33:43

ジャック ☆☆☆☆	読みやすい！！ ノルマを達成するより内容を楽しんだ感じがしました。			
	全部	176P (60分)		2011/06/10 09:51:47

ア・ローブ ☆☆☆☆	非常に特徴的な絵。線が細く、影がなく 日常の世界の1シーンとかではない、現実と空想の調和がいい。どの絵を見てもすごい発想力。 たぶんこんなに早くめくっちゃダメなんだろうな。1枚1枚じっくりとみるともっといろんな驚きが隠されているんだと思う。			
	全部	176P (20分)		2011/06/06 13:35:42

ssss ☆☆☆☆	昔の作品の方がリビドーにあふれていた。 洗練されている方も好きだが、初期の方も好き。 Blueというタイトルについてだが、青春、青臭さみたいなことを含んでいるのではないかと思った。			
	全部	176P (30分)		2011/06/02 20:21:29

kasey ☆☆☆	カラフルな色使いだと思いました。			
	全部	176P (30分)	103	2011/06/02 09:30:00

オクリバントの鬼 ☆☆☆☆☆	壁紙にしたい。 江口寿史の画集が欲しいです。			
	全部	170P (20分)		2011/05/31 16:14:49

redbull ☆☆☆☆	絵がうまいのはほんとにうらやましい。 線をつかったしっかりものの輪郭を描いてあって、個人的にはけっこう好きな絵の描き方でした。 あと、けっこうエロい絵も多いなという感じが。165ページの林檎という絵はこの本の中で露骨にエロいと思ってしまいました。 あと、タイトルのblueってなに？わかる人いたら教えてほしいです。			

	176	176P (30分)	89,165	2011/05/31 16:08:34

kick ☆☆☆	独特の世界観というよりは、物心ついた頃から成人まで繊細な感覚を素直に表現されている。 スーッと感情に入り込んでくる。モノクロ・カラフルなページを巧みに使い、時には見る人に自分の世界観を創り出させている。心が落ち着き、なんだか嬉しいような悲しいような。			
	全部	176P (30分)	42,50,75,165,174	2011/05/31 15:06:07

チョコミント ☆☆☆☆☆	彼のイラストはCDジャケット等でよく目にしていたのですが、先日テレビ番組に出演していたのを観て改めて興味を持ちました。 言葉でうまく表現できないですが、彼の絵の世界観は好きです。 惹きつけられてしまいます。			
	全部	176P (30分)		2011/05/31 11:12:01

lack ☆☆☆☆☆	何といっても色がいいです。それ以外は言葉で説明することができないので、とりあえず手にとってみましょう。			
	全部	100P (20分)		2011/05/24 14:49:44

がぶりんぐ ☆☆☆	特徴的な色遣いと描かれている人物の顔の表情が印象的でした。 絵の中に楽器や音楽を連想させるものが意図的に描かれているのも 中村佑介氏の趣向がうかがえます。 身近なようでどことなく幻惑的という感想です。			
	1-176	176P (30分)		2011/05/20 14:25:23

プンプン ☆☆☆☆	95ページの絵が一番好きです。			
	全部	100P (20分)	特になし	2011/05/18 13:40:45

そーた ☆☆☆☆☆	画集って今まで、興味があること自体が格好よいとか知ってることがおしゃれっていう感覚で見ていた。根っから絵が好きっていうわけじゃないから、今回も興味本位でblueを見てみたわけだけど…これはすごいよかった。 一枚一枚いろんな仕掛け？がある。なんだこの世界観はって思う。 家に置いてあっても時々見るんじゃないかな。 一番気に入ったのは「路地裏」っていう作品で、その絵の中の詩が最高に好き。			
	全部	176P (60分)		2011/05/17 15:14:11

セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	今まで画集にはあんまり興味が無かった．あんなのパラパラ読んで終わりだし，わざわざ買うのなんて馬鹿らしい．でもこの本はなんか違う．独特の世界観に引き込まれて1ページ1ページじっくり見てしまった．BOOK OFFに売ってたら是非買いたい． タイトルはBlueだけど，個人的にはWhiteだと思った（笑）			
	全部	176P (40分)	46ページ	2011/05/11 07:33:10

ARI ☆☆☆	影がなく、くっきりとしたところがいいですね。 独創的な世界から古き良き日本の風景まで、 素敵な画集ですね。			
	全部	176P (30分)		2011/05/09 19:03:07

ジョン ☆☆☆☆	この人が描く横顔がすごく好き。 そしてこの人はショートカット好きなのだと思う。 個人的にはp19とp144がすごく好き。			
	全部	176P (20分)		2011/05/09 18:01:29

afob14 ☆☆☆☆☆	なにか切ないような感じがする。 なにか官能的な感じがする。 独特の世界観が絵の中に広がっていて、見ていて不思議な気持ちになりました。			
	1-176	176P (20分)		2011/05/06 18:57:55

jun ☆☆☆☆	独特の世界観で描かれる中村さんの絵は妙に人を惹き付ける。 この本を見ていて何枚か実物がほしくなった。			
	全部	176P (20分)	77,84	2011/05/05 17:30:44

マキちゃん ☆☆☆	この人はきっと足フェチなんだと思う 気づいたら良い足ばかり探してた			
	全部	100P (30分)	足が良いところ	2011/05/05 13:08:52

bob ☆☆☆☆	この原色を使わず、淡い感じになっているのがいい。落ち着きます。			
	全部	176P (30分)	P50	2011/05/03 15:57:48

cibot ☆☆☆☆	疲れた時にぱらぱら見ました。 学部時代は正直良さがいまいちわからなかったが、改めてみるとなんかイイな！と思えました。 頭が疲れた時に見るのも良いかと思います。			
	1-176ページ	176P (20分)	全体をざっくり	2011/05/02 18:09:32

竜馬 ☆☆☆☆	おすすめの読み方。 １．眺める程度に一通り絵を見てください。 ２．巻末の黒柳徹子のコメントをじっくり読んで下さい。 ３．巻頭から注意深く絵を見てください。 きっとアハ体験があります。			
	1-176	176P (30分)	176	2011/04/26 15:21:54

hana-celeb ☆☆☆☆	色がカラフルでわくわくして、全然ブルーな気分にならなかった。 ところどころ無色の部分があって、「ここに塗るとしたら何色がいいかなー？」とイメージするのが楽しかった。			
	1-172	100P (5分)	127	2011/04/12 14:51:22

ＴＯＰへ

テルマエ・ロマエ

著者名	ヤマザキマリ	発行年	2009年
出版社名	エンターブレイン	ページ数	100ページ
値段	714円	ISBN	978-4047261273
コメント	古代ローマ。どーんと気合いの入った歴史浪漫かと思いきや、お風呂しか舞台にしないもんね、という人を喰った設定がすてき☆ 思い込みの激しすぎるルシウス君、かわいがってやってくださいませ。 コミックなので100ページ上限ルールで。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
Ohayo-usagi ☆☆☆	ほっこりと面白い漫画でした。ルシウス君の人のよさに感動しつつ。 古代ローマのお勉強をしつつ、なんとなく癒される漫画です。 逆に現代日本で、古代ローマをテーマにした大江戸温泉のローマ版 みたいのを作ったらどーなるかな。悪趣味か。笑			
	I,II,III 巻	100P (30分)	やっぱり一巻かな	2011/07/20 18:44:54
kazumura ☆☆☆☆	お風呂に情熱をかけるのは日本人だけじゃない！ということを実感。			
	全部	100P (45分)		2011/07/20 18:31:50
NE ☆☆☆☆☆	思ってたよりコミカルで読みやすく面白かった。 昔の人が今の文明を見たらあんな反応するのかなと思うとすごく面白い。			
	1巻全部	100P (30分)		2011/07/16 23:19:45
varen ☆☆☆	古代ローマを題材にした上で、あえてテーマを風呂に絞った著者の発想は面白いと思った。			
	１巻	100P (10分)		2011/07/14 16:57:43
yoichi ☆☆☆☆☆	画力とストーリーの斬新さが素晴らしい。 新たなものに触れそこから着想を得てアイデアに活かすことは、学術的でさえある。 世界観に引き込まれて、まあ、漫画ということもあるがすらすら読める。お勧めです。			
	１巻と２巻	200P (50分)		2011/07/12 03:56:25

savon ☆☆☆☆	日本の風呂文化の素晴らしさを認識させてくれました。			
	1-100	100P (20分)		2011/07/10 14:54:39

MagicKittyGuy ☆☆☆☆☆	一巻を読んで，これネタ続くかと思ったら むしろ面白くなってきたね 風呂に入りたくなる			
	全部	100P (100分)		2011/07/07 14:30:21

kasey ☆☆☆☆☆	ローマ帝国の人と現代の人が真面目に話しているのがシュールで面白かった。			
	1-100	100P (40分)		2011/06/28 22:30:24

ミツヤサイダー ☆☆☆☆	これは漫画大賞受賞も頷ける。 一貫して著者が伝えたいのは「愛国心」、そう「日本の風呂は素晴らしい！平たい顔族の私達はそれを誇りに思ってもいいんじゃないか？」、しかもそれを「厭み無く」演出する技術が素晴らしい。 風呂に絞った設定が「執着」から来る、ルシウスの「真摯な意見」を生みだし、ギャグマンガという場の空気が「私達の受容」を生む好循環（コントでも真顔でぼけるやつほど面白い、そこにメッセージ性があれば長い間心に残る）。 しかし、「現代日本が古代ローマから技術のことで褒められて嬉しいのか？」という疑問もあるが、我々へのメッセージはあくまで副次的なもので、物語は日本の風呂文化を取り入れたローマの風呂文化の革命を次々に描いていく。			
	巻	100P (30分)	ALL	2011/06/26 17:41:20

tamiko ☆☆☆	こういう内容だったとは知らなかった！ いや、風呂に限定した内容で、　まであることに驚く。 どんな感じなんだろう。			
		100P (20分)		2011/06/21 15:18:00

otanitaku ☆☆☆☆	名前だけ知ってたけど、こういう内容だったとは。 面白いけど、こんな感じのテーマでどう続いていくのかな。			
	1巻	100P (30分)	14	2011/06/21 12:57:17

ARI ☆☆☆☆	話題らしいですが、知らなかったです（汗） 爽快でした。今週は忙しかったので、 より一層そんな気がします。			
	1、2巻全部	100P (50分)	全部	2011/06/18 17:47:53

きんこ ☆☆☆☆	裸率高いけど、かなりおもしろかった。 平たい顔族の美的センスはローマ人に引け劣らず！！			
	全部	100P (60分)		2011/06/09 09:03:07

たたみ ☆☆☆☆☆	久しぶりにおもしろい漫画だったかも。発想自体はよくあるタイムスリップシリーズなんだけど、やっぱ風呂かあ。			

	全部	100P (60分)		2011/06/07 17:48:42

ばす ☆☆☆	ルシウスはいたって真面目なのに、ギャグ漫画になってしまっているのがおもしろかった。あと、作者の風呂に対する情熱をひしひしと感じた。			
	1巻	100P (30分)		2011/06/07 10:02:00

BananaLC ☆☆☆☆	平たい顔族というネーミングがツボでしたw			
	全部	100P (60分)		2011/06/06 11:25:10

そーた ☆☆☆	でこぼこな顔族は、日本の知恵や技術を参考にしてローマの浴場を発展させてたのか。 そのくせに、「ローマは一日してならず」とか「すべての道はローマに通ず」とか偉そうなこと言って。頭にくる。 話は風呂を題材にしてるのが斬新。そこが最大の売り。一話一話のクオリティはそんなに高くないじゃないか。 でも、この本を読んで、日本人とでこぼこな顔族の考え方の違いが少し感じられたような気がして、それがよかった。			
	2巻	100P (30分)		2011/06/02 18:31:57

セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	表紙はかなりデンジャーだったけど，とっても面白かった. 仁〜JIN〜の設定を逆にしたような感じ. 設定は史実に忠実らしいんで，更に楽しみたい人はお勉強してから読んでみると良い.			
	全部	100P (90分)		2011/06/01 19:31:27

hide ☆☆☆	お笑い用語の「天丼」を彷彿される話運びだと感じました。			
	２巻のみ	100P (15分)		2011/05/31 12:25:14

QB ☆☆☆☆	古代の人間が現代にタイムスリップするという設定はよくあるお話 さらに、展開も決まったワンパターンなのに、ついつい引き込まれてしまう 会話が成り立たないなどの、古代人としての視点をしっかりと維持できているから面白く読めたのかなと・・・			
	全部(I)	100P (10分)	1-100	2011/05/30 16:58:23

kick ☆☆	お風呂を題材にするなんて斬新！！！ それをどうやっておもしろくするのかと思いきや、期待が大きかったせいか、普通の漫画じゃん！って感じでした。 ローマの生活が少しわかって良かったかな。笑			
	1巻	100P (20分)	1節	2011/05/26 21:23:52

WILS ☆☆☆☆	日本人が平たい顔族って（笑）			
	2巻	100P (20分)		2011/05/25 15:50:03

	冊数稼ぎのために読んだら面白いじゃねえかちくしょう			

alpaca ☆☆☆☆	ローマ行きたい。			
	1,2.3全部	100P (90分)		2011/05/24 19:03:27

lack ☆☆☆	今も昔も悩んでることはだいたい似てて、その問題を解決させようとする方法が違うだけなのかなと思った。			
	２巻	100P (30分)		2011/05/24 15:02:32

shonanboy ☆☆☆☆	場所、時間、国を飛び越えたのに、何故か共通する。 こんなことが起こっていたらと考えると腹が捩れるほど面白いと感じてします。 一言だけ言おう。 「秀逸」			
	全部	100P (30分)		2011/05/24 12:27:01

ゲン ☆☆☆☆☆	作者のちょっとした豆知識みたいな話も面白かった。 話題で読んでみたかった作品なので、この授業で読めてよかったです。			
	100	100P (60分)	全部	2011/05/24 11:56:35

ssss ☆☆☆	おもしろい。けど、漫画大賞取るほどかなぁ。。。			
	全部	100P (120分)		2011/05/22 13:42:59

ざっく ☆☆☆	風呂で日本とつながるコンセプトがおもしろい。 「またしても平たい顔の種族の世界に来てしまったのであろうか！！」			
	全部	100P (60分)		2011/05/20 21:24:59

McQueen ☆☆☆☆☆	おもしろいです。 続きが気になります。			
	全部	100P (50分)		2011/05/19 15:07:07

bob ☆☆☆☆	おもろい！以上！			
	全部	100P (40分)	全部	2011/05/13 18:13:47

ジョン ☆☆☆☆	キューっときたっ！ 怖いが、愉快だ！ スカッと、さわやか！ このセリフが大好きです。ルシウスのリアクションおもしろすぎ（笑）			
	全部	100P (60分)		2011/05/13 12:48:44

オクリバントの鬼 ☆☆☆	楽しく読めた。			

	全部	100P (40分)		2011/05/12 17:20:03

金次郎 ☆☆☆☆	斬新な切り口と繰り返されるパターンがいい。 少し勉強になる。			
	全部	100P (40分)		2011/05/11 15:34:10

afob14 ☆☆☆☆☆	普通に漫画。日本とローマを行き来するのが面白い			
	ぜんぶ	100P (20分)		2011/05/10 18:14:19

なかむー ☆☆☆☆☆	まあおもしろかった 風呂でここまで書けるとは驚きです。			
	全部	100P (60分)		2011/05/10 12:28:37

しさん ☆☆☆☆	漫画大賞2010を獲った作品ということもあって，ぜひ読んでみたかった本です．宇宙飛行士兄弟やバグマンに得票数で勝ったいたので 期待していました．・・こういうジャンルか・・こんなジャンルあったか？？新しい！！ 感想です． 作品が一話完結（連続はしている）なので読みやすい．			
	1-100	100P (100分)		2011/05/09 12:40:48

ア・ローブ ☆☆☆☆	せんとうマンガです。 風呂の設計に行き詰った主人公が現代日本に迷い込み、日本の風呂の設計アイデアをローマに持ち帰る、というのが基本的な流れ。 日本の温泉含め風呂にはいろいろなアイデアが詰まっているということに気づかせてくれる作品です。私たちからすると当たり前すぎて気付かない、そんな部分に目を向けているところがいいと思います。間のコラムも興味深い話が多いです。 でも漫画賞をW受賞というわりには、ワンパターンすぎて今一つな感じがしてしまいました。			
	1,2巻全部	100P (60分)	コラムVol7	2011/05/08 18:13:34

プンプン ☆☆☆☆	小さなことに気付くのが上手な作者だなと思いました。 現代のアイディアを過去のローマに持っていった場合のリアクションについては知る由もありませんがあんな感じなのかと。もしくはもっと驚くんだろうけどそれを描くには画力が足りない。			
	1.2巻	100P (60分)		2011/05/06 21:37:18

takeshi ☆☆☆☆	ローマ時代の人物と平らな顔の人物とのギャップがいい味出してます。 おバカなストーリーで読んでると心温まります。			
	２巻	100P (40分)		2011/05/04 12:51:12

jun ☆☆☆☆	ローマ時代の主人公が風呂に入ると何故か現代の日本に来てしまう という不思議な物語。 物語の途中主人公がせっかく勃起不全を乗り越え、家を出ていってしまった妻を迎えに行くが、その妻はすでに他の男と再婚し子供が出来てしまっているという残酷な結末に涙した。			
	巻	100P (20分)		2011/05/04 11:54:38

	仁の風呂バージョンみたい。 ただ、間が飛びすぎて、いつの間にかええ風呂が出来てる。			

犬 ☆☆☆	どないして作ったかとかっていらんの？			
	，	100P (30分)	全部	2011/05/02 12:32:12

マキちゃん ☆☆☆☆	面白い！ 最新刊も面白いです！ ただ登場人物の名前と顔がなかなか覚えられない・・・			
	全部	100P (90分)		2011/04/30 16:05:13

synthemia ☆☆☆☆☆	夢だけど夢じゃなかった！（どこかで聞いたことがある台詞） 異文化であっても、そこにある「快楽」は人類共通なのだと思いました。 そして、作者は風呂と酒が好きなのだとよく分かりました。			
	全部	100P (120分)		2011/04/28 12:42:05

カレーの妖精 ☆☆☆☆	ローマ人視点で綴られる日本の風呂の解説が斬新だった。 話と話の間にある風呂の解説を読むと、作者のこの作品に対する想いや考え方が伝わってきます。			
	1巻	100P (30分)		2011/04/28 12:34:49

チョコミント ☆☆	古代ローマと現代の日本の風呂というテーマやアイディア、設定は良かったのですが…期待はずれでした。 内容の割に過大評価され過ぎだと思います。 賞の受賞等でハードルが上がり過ぎてしまっているせいかもしれないですが、そんなにおもしろく感じませんでした。 ３巻を読もうとは思いません。			
	1、2巻	100P (100分)	特に無し	2011/04/27 20:20:46

ジョイトイ ☆☆☆☆	古代ローマと現代日本をフロで強引につないでしまったこの作品。作者のフロに対する思いと見識の深さが、真面目なのに笑えて素晴らしい。ローマにもあったフロが日本では異常に発達したんだなぁ、と思うとわれら平らな顔族はすごい。 気楽に、でも示唆に富んだマンガだと思います。			
	， 巻	100P (80分)		2011/04/26 16:24:55

ito ☆☆	「研究室で漫画を読む」という行為は楽しいけど、普段読んでもあまり面白さは感じないと思った。 現代文明を知らない人間から見た風呂、というのは新鮮だった。			
	1,2巻	100P (120分)		2011/04/26 08:41:44

スティアーノ ☆☆☆☆	素直に笑えました。そして、主人公ルシウスが頑固で真面目で好感がもてます。研究の息抜きにピッタリな漫画。			
	、 巻	100P (60分)		2011/04/19 16:16:04

竜馬 ☆☆☆☆	風呂屋に係る問題点を見つけ、解決策を考え、それを実践して、さらにその結果をフィードバックし、新たな問題点を探っていく。 そんなルシウスの飽くなき探究心は見習うところがあります。

	1-100	100P (30分)		2011/04/19 15:57:32

12crew ☆☆☆☆☆	古代ローマのお風呂屋ルシウス。もし彼が現代日本にタイムトリップしたら・・・ 現代日本の最高傑作・『風呂』を見直すいい機会（笑）			
	1-100	100P (30分)		2011/04/19 15:40:34

hana-celeb ☆☆☆	日本人とルシウスの掛け合いが、全然噛み合ってないのにうまくいってて面白かった。いつもは考えることのないお風呂の良さや工夫されている点に改めて気づくことができた。			
	1巻	100P (30分)		2011/04/19 15:23:40

redbull ☆☆☆☆☆	風呂でここまで話が広げるのがすごいと思う。そして風呂漫画なので、お色気シーンがいっぱいかけそうなのに、この作者が描いている、入浴シーンは男または猿！！古代ローマでは女性は入浴しなかったのかな？			
	１，２巻	100P (50分)	表紙	2011/04/19 12:30:45

cibot ☆☆☆☆	「お風呂」一つでよくこんなに話が膨らむなあと思いました。ぜひ続きが読みたいです。			
	、　巻	100P (70分)	のP14-27のような日本での各シーン	2011/04/15 20:07:13

トム ☆☆☆	古代ローマの浴場設計技師であるルシウスが、設計に行き詰る度に、現代の日本の風呂にタイムスリップをして、アイディアを持ち帰ってピンチを切り抜けるというところが面白い。とても真面目でいつも悩んでいるルシウスを見ていると、思わず応援したくなってきます。			
	巻	100P (100分)		2011/04/15 13:18:50

モノペーデ ☆☆☆☆☆	ギャグ漫画らしからぬ絵の良さと設定の良さ。古代ローマの建築家から見た日本の風呂という視点がおもしろい。普段なにげなく入っている風呂が実はユニークなものなのかもしれないと感じた。ただのギャグ漫画としてみてもおもしろい。			
	1-100ページ	100P (30分)		2011/04/15 12:43:22

ＴＯＰへ

のぼうの城

著者名	和田 竜	発行年	2007年
出版社名	小学館	ページ数	332ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4094085518
コメント	のぼうさま。戦国時代の終わりに、ぬうっと現れ出でた主人公の茫洋さ加減がスゴい。 その類例のない人物造型を初めからゆっくり味わうのもよし、253ページからのクライマックスシーンをちょっと覗くだけでも。 ニュータイプの歴史小説、その方面では、ただいま大ブレイク中。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みなみ ☆☆	読みやすくはあるが底が浅く残るものがなく、読み終えてがっかりした。			
	1-332	332P (200分)		2011/07/20 23:46:35
yoichi ☆☆☆	作品の舞台は、戦国であり、秀吉による天下統一前夜の小田原攻めを主軸に捉えている内容である。 この時点で兵農分離はどれほど広まっていたのか。 そのように、武士と農民の距離感がつかめなかった。 そのあたりが小説的に表現されていると、もっと楽しめたのではないか。 全体的にはすらすらと読めた。			
	1-322	320P (180分)		2011/07/11 12:49:34
セシウムっぽいなにか ☆☆	所々面白いところはあるんだけど，ちょっと難しくて断片的にしか内容を把握できない事が多々あって飽きてしまった．歴史好きな人は読んでみると面白いかも．			
	1-123	123P (80分)		2011/07/07 16:33:29
takeshi ☆☆☆	歴史小説はちょっと苦手です。 挑戦してみたけど、やっぱり登場人物が多すぎて追い切れない。。 でもまた挑戦してみようと思います。			
	1-60	60P (40分)		2011/07/05 14:56:08

savon ☆☆☆	魅力的な登場人物がいて、面白いです。忠実で有能な重臣は現れて、のぼう様は三国志の劉備のような人物だと感じた。			
	6-98	93P (90分)		2011/06/15 13:13:12

tamiko ☆☆	話にのめり込めなくて、残念だった。 それぞれのキャラクターの特徴がつかめなかった。			
	1-219	219P (120分)		2011/06/07 12:44:11

masa ☆	なんとなくこの本をとってみて、読んでみたが中々読みにくかった。むしろ文をただ目でおっているだけになってしまったような…			
	1-58	58P (45分)		2011/05/28 17:45:10

まいまい ☆☆	期待はずれ。 もうちょっと読みやすいと思ってたのに。 登場人物の設定が細かくて、あまり覚えられなかったかな。 ただ、戦のシーンは面白いから、クライマックスだけ読んでもいいと思う。			
	1-70ページ、253-332ページ	149P (45分)		2011/05/24 18:38:48

ito ☆☆	歴史小説は合わなかった。 集落を水で浸す作戦は考えられない規模で驚いたが、あとは細かい話が多く挫折した。			
	6-58	53P (60分)		2011/05/24 10:36:43

ssss ☆☆☆	歴史小説のわりには読みやすい。エンターテイメント小説として読むのがいいのかも			
	1-427	427P (120分)		2011/05/22 13:39:52

がぶりんぐ ☆☆☆	いわゆる一般的な戦国武将の列伝とは一線を画す「のぼう様」こと成田長親に焦点を当てているところがおもしろかったです。 小田原の役での北条側に属す成田家だけでなく、敵となる豊臣側の石田三成や大谷吉継の視点が混ざっている点もよいと思います。 ただ、思ったより前半部分が冗長に感じやすいのと、少しは戦国時代の知識がないと楽しみにくい印象がありました。			
	2-333ページ	332P (150分)	302-333	2011/05/18 09:01:46

WILS ☆☆☆	最初の方は話が進まなくて最後だけ読んだ。 最後の方は話が一気に進んで盛り上がるが、個人的には文にひかれなかった。			
	1-50,245-333	138P (80分)	255	2011/05/17 12:38:41

スティアーノ ☆☆☆	のぼう様が戦を受けて立つところが秀逸。その後、絶対負けないと思ってた将軍が負けるのが痛快でした。今の大河ドラマと同じ時代なので、その登場人物たちとの描き方の違いが面白かった。			
	上1-108,164-219,下1-206	367P (120分)		2011/05/09 18:55:24

MRMPM ☆☆☆☆☆	すらすら読めて後味もすっきりな戦国物語。史実を語る時は物語の視点によって相手方が悪者になってしまうが、この物語は２つの軍勢どちらにも焦点を当てた構成になっていておもしろい。 ただ、余韻を残すため戦の後の大将同士のお互いをほめるシーンで終わってほしかった。。。			
	1-437	437P (240分)	下6-61	2011/04/24 01:29:58

チョコミント ☆☆☆	キャラクターの設定が分かりやすくて特徴的なのは良かったが、深みがない。 戦シーンなどの描写も浅い。 とても読みやすいのでスラスラと最後まで読めてしまうが、心に残るものは特にないです。			
	1-332ページ	332P (360分)	2-10、234-244ページ	2011/04/18 11:24:35

犬 ☆☆	正直期待外れ。他の歴史小説に比べて内容が少なく、戦のシーンも物足りない。 僕には合いませんでした。			
	1-180	180P (300分)	1-31	2011/04/18 11:10:04

ＴＯＰへ

天地明察

著者名	冲方 丁	発行年	2009年
出版社名	角川書店	ページ数	475ページ
値段	1,890円	ISBN	978-4048740135
コメント	前期院生さんクラスの輝ける首位！ 18名読んで17名が五つ星ってナニコレ？ 読めば分かります。 しっかり調べて、じっくり人物像を立ち上げた重量級歴史小説。 渋川春海さん、暦をつくった人。 江戸時代人と算法勝負をしたいかたは、21ページと143ページと236ページへ直行！		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
ito ☆☆☆	このような時代の話は苦手だが、この本は面白い、続きが読みたいと感じた。 時間切れで読めなかったけど…時間のあるときに読みたいです。 濫読…最後を読んでしまおうかとも考えたが、思いとどまりました。			
	1-74	74P (90分)		2011/07/05 07:59:34
tamiko ☆☆☆☆☆	かなり長かった…でも面白かった！ 読み始めたときは何の話だかわからずに読みずらかったが、 徐々に話に吸い込まれていった。 主人公は23歳から、本格的に暦?の勉強を始め、失敗しながらも、大業を成し遂げた。 「まだまだ若い。これからが人生だ！」と思わせてくれた。 ついでに、主人公の周りにいる人たちが好きだった。 特に伊藤さんが好き。「頼みましたよ」			
	1-474	474P (300分)		2011/06/18 15:25:34
セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	遠い……。人が触れようとするだけで、生涯かかるか。人が宙を進めるならばだが……。 一番心に残ったセリフ．この当時の人からすればきっと人間が空を飛んだり月に行ったり『ガンダム造ったり』なんて夢にも思わなかったんだろうなぁ・・・． よし，ガンダムの設計のレポートでも仕上げようかな♪（）笑 にしても良い所で時間が来てしまった・・・．これからって所だったのに・・・．ブックオフでいくらするんだろう？余計な出費が増えちまったじゃないかバカヤロー！！			

	1-146	146P (120分)	143	2011/06/13 21:35:39

ROZE ☆☆☆	この手の文体はどうも合わないみたいだった			
	1-120	120P (45分)		2011/06/13 18:43:09

プンプン ☆☆☆☆☆	ストーリーはすごい面白かったと思います。 時代小説なので登場人物の基本的な背景を知ってから 読みたい（読みたかった）と思いました。 ケプラーとか懐かしい。			
	全部	475P (480分)	第二章まで	2011/05/25 21:34:25

そーた ☆☆☆	人生をかけた男の勝負の話 主人公の算哲は間違いなく超一流研究者。卒論を経験した僕達は、かろうじで、彼の研究がものすごく、ものすごく大変だということだけ想像出来る。 算哲の偉業は素晴らしい。ただ小説としてはいまいち。算哲が人生を通して味わった挫折感や幸福感が僕の心に響いてこない。 前評判がよすぎるけど、そこまでこの本は面白くはないよと言っておきたい。面白くなくはないよ。			
	全部	475P (600分)		2011/05/23 21:09:33

BananaLC ☆☆☆☆☆	数学（算術）を使った問題がちりばめられていることにはそれほど興味はわかなかった。単純にストーリーがよかった。展開が遅くてうっとうしいところもあったけれどそれを補うだけ内容がよかった。主軸のストーリーはもちろんなのだが、妻についてのくだりがいちいち胸キュンで泣けた。			
	全部	475P (420分)		2011/05/23 14:20:35

ア・ローブ ☆☆☆☆	この主人公は実在の人物だったんですね 立ち読みポイントに挙げたのは、数学の問題の部分。歴史小説なのに時々登場する数学。歴史小説という堅苦しいイメージを和らげてくれます。 話はとても壮大。この一冊の間に何十年も時が過ぎてしまうから、いろいろな人は出てくるし、いろいろな人が死んでしまうしと展開を追うのも大変。 長い話なので濫読には向かないが、頑張って読む価値はあり。			
	全部	475P (600分)	21	2011/05/17 08:42:53

ジョン ☆☆☆☆	渋川春海は実際に存在していた人物だということに驚いた。 色々な人と関わってこの様な大事業を成し遂げた春海が羨ましい。 幾度となく失敗しても立ち上がる春海に感動しました。 ”頼みましたよ””頼まれました”のフレーズが好き。			
	全部	475P (400分)		2011/05/06 19:18:35

晏子_JP	第１回スニーカー大賞金賞受賞作家。……なのだがライトノベル作家というよりSF作家の方が的確であろうか。 読んだことないけど。 作中には、和算家として名高い関孝和が登場する。 関は、行列式や導関数を独自に発見したとされているが、世界的に見て影響を与えたとは言いがた			

☆☆☆☆☆	い。 また、建部・伊藤両翁がなんとも軽快である。 こんな老人は近年にはめったにいないであろうw			
	全部	475P (240分)	169-209	2011/05/06 14:14:17

ばす ☆☆☆☆☆	おもしろくて全部読んでしまった！ 筆者はこの時代を直に見てきたのでは、と思わせるほど各登場人物が丁寧に書かれていて、特に主人公の渋川晴海はよく作りこまれていた。 ストーリー自体も面白いのだけど、破天荒な登場人物たちが魅力を引き立てていたと思う。			
	全部	469P (300分)		2011/04/27 09:06:59

のしし ☆☆☆☆☆	続きを気にさせるような終わりかたをしているので一気に読めてしまいました。歴史のお話なのに、小説のようでとっても読みやすかったです。 去年の大学院生１位の本だけあると思います。長いですが、時間を使って読んでみるだけの価値がある本です！！			
	全部	474P (260分)	全部	2011/04/25 20:03:24

jun ☆☆☆☆	登場人物それぞれのキャラクターに独特の個性があり、ストーリーもその登場人物をうまく活かしながら展開していくので物語は長いが読者を飽きさせない。 春海の人柄の良さにとても魅かれる。			
	1-460	460P (360分)		2011/04/21 16:02:33

TOPへ

鹿男あをによし

著者名	万城目 学	発行年	2010年
出版社名	幻冬舎文庫	ページ数	454ページ
値段	686円	ISBN	978-4344414662
コメント	セントくん跋扈する旬の奈良へＧＯ！ 「マイシカ」がド真ん中のツボでした。 ふうん、奈良の人ってスーパー行くのもマイシカなんだ、そうなんだ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
きんこ ☆☆☆	普通に楽しめた。 奈良に行きたくなった。			
	全部	454P (200分)		2011/07/05 14:28:28
tamiko ☆☆☆	文は読みやすいものの、内容とマッチしていないような感じです。 壮大な内容を含んでいるはずなのに、日常的な会話となんら変わりなく書かれています。 もう少しわくわく感がある作品だと☆が増えたかと思います。			
	全部	394P (120分)		2011/06/29 14:02:32
hana-celeb ☆☆☆	現実離れした内容なのになぜか意外性がなく、かなり早い段階から結果が予想できてしまった それでも最後の100ページは面白かった			
	全部	454P (400分)		2011/06/07 10:44:33
redbull ☆☆☆☆☆	万城目はマキメと読むのですね。まんじょうめだと思ってましたわい。 プリンセストヨトミも読みましたが、こっちはこっちでなかなかおもしろかったです。リチャードが駄々をこねてサンカクを渡すのを拒む部分が特にすきだった。			
	全て	454P (300分)	373-386	2011/06/06 15:56:54
tako ☆☆☆☆☆	日常を舞台にしてちょっと変わったことが起きる万城目学の本は好き。ただ、結論は先読みしやすいのが少し残念。 でも登場人物も個性的で、どんどん読みたくなる本でした。			

	全部	454P (240分)		2011/05/31 08:30:12

まいまい ☆☆	「プリンセス・トヨトミ」も読んだけど、万城目さんの作品は最初の100ページくらい読むと結論がわかってしまう。そこが、あんまりおもしろくないんだよねー。 ストーリーとか登場人物は面白いから、最後にぎゃふん！とする展開があったら、星の数増やすんだけど…。 ただ、マイシカは想像するだけで笑える！			
	全部	454P (180分)		2011/05/24 18:28:56

ゲン ☆☆☆☆	面白かった。万城目さんの他の作品も読んでみたくなった。			
	1-454	454P (180分)	全部	2011/05/24 11:58:41

BananaLC ☆☆☆☆	プリンセストヨトミに続けて読みました。歴史と織り交ぜてくる感じ、好きです。知っとくとどこかで役に立つような小ネタが多いのが勉強になります。			
	全部	454P (300分)		2011/05/17 10:31:39

synthemia ☆☆	「プリンセス・トヨトミ」も読んで得た結論としては、どうも、僕は万城目さんの作風が苦手なようだ。 二つを通して言えるのは、壮大な歴史観とアンバランスと言えるほどの下町風情？、やたら丁寧で映像的な書き方、話の展開の遅さ、安易な感情表現、本当にこの部分はいるのかと言う多くの疑問が残る点。 行間を読む楽しさみたいなものが欲しい自分にとっては、「なんかなァ」という感じ。			
	1-454	454P (360分)		2011/05/14 17:06:45

そーた ☆☆☆	おもしろかったけど、早々とあやしい人物見抜けたし、展開もよめたからなー。 干支の話は面白かった。新しい発見だし。 時間ない人は、剣道大会前らへんまでのあらすじを友達に聞いて、その返から読んだらいいかも。			
	全部	394P (240分)		2011/05/09 19:05:16

のしし ☆☆☆	思いのよらない設定でした。不思議な世界が広がっています。 ただ，少し現実味がないのか…ちょっと漫画っぽいのか分かりませんが，おすすめしたい本ではありませんでした。。。			
	全部	394P (120分)	293-	2011/05/02 19:00:48

ジョン ☆☆☆☆	面白かった！ とにかく奈良づくしです。JR奈良駅に近鉄奈良駅、奈良の集合場所の聖地・行基前に奈良ビブレ、若草山、猿沢池・・・ 僕は奈良民なので読んでいてすごく楽しかったです。 これを読んでいると奈良を久しぶりに散歩したくなりました。 奈良に住んでいた人は必見です！！			
	全部	454P (300分)		2011/04/29 17:16:10

	ドラマを見ていたので読んでみたが、原作も普通に面白かった！ 結果を知っていても十分楽しめると思うし、中弛みとかなく勢いでいけるから読みやすい。 ただ綾瀬はるかがやっていた役が男の先生だったのが残念…。 ドラマから原作に逆流するとこういう目にあうんですね。			

マキちゃん ☆☆☆☆☆	とにかく万城目さんの書きっぷりが好きになったので、プリンセストヨトミとか課題にないけど鴨川ホルモーも読んでみようと思います。			
	全部	454P (240分)	立ち読み無理	2011/04/21 02:10:57

がぶりんぐ ☆☆☆☆☆	ドラマ版をしっかりと見ていなかった私でも苦無くのめりこめる小説です。 （シカ含む）登場人物の個性が豊かで、キャラクターがみなどことなく滑稽です。 いい意味で濫読に向きづらいほど、夢中になっていました。 終盤に出てくるある人物のいう「四十日理論」に私の経験上でも納得せざるを得ないのが、ちょっと悔しいような…。			
	1-454ページ（全部）	454P (180分)	426-442	2011/04/18 14:32:18

金次郎 ☆☆☆☆☆	普通に面白い。 鹿系の学園物。			
	全部	452P (120分)		2011/04/13 17:35:28

TOPへ

プリンセス・トヨトミ

著者名	万城目 学	発行年	2009年
出版社名	文藝春秋	ページ数	494ページ
値段	1,649円	ISBN	978-4163278803
コメント	どかんと大阪が炸裂する。 やるなあ！ お話だもの、ここまではじけてくれなくっちゃ。ひょうたん、ってのがまた人を喰ってて痛快だね。 あまりのスピード感に、500ページを一気読みしてしまいました。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みなみ ☆☆☆	映画を先に見に行ってきました。 映画<本な感じでした。			
	all	494P (300分)		2011/07/20 21:16:05
NE ☆☆☆	内容は視点の変化が面白かったのですが、ちょっとだらだらした感じで読むのが大変でした。			
	全部	494P (500分)		2011/07/19 11:24:50
ざっく ☆☆	前から注目していた作品ですが、序盤を読んだところで退屈してしまって諦めてしましました。 3人の会計検査院のやりとりはおもしろいけど…			
	1-108	108P (90分)		2011/07/14 13:41:07
savon ☆☆☆☆	面白い仕組みが、様々な出てくる。 大阪のまちを知っている人なら、さらにこの世界に必ずうまく入れるのだ。			
	1-59	59P (30分)		2011/07/10 15:04:31
kasey ☆☆☆☆	映画は原作と違うみたいなので、見てみたいと思いました。			
	全部	494P (230分)		2011/06/28 22:35:52
ばす	歴史好きな人からしたら、苗字を見れば秘密とか最後の争いの構図もわかってしまうのだろうと思った。			

☆☆☆☆	おもしろかったけど、伏線を回収しきれてないのかな？とも感じた。			
	全部	494P (150分)		2011/06/27 18:46:57

ミツヤサイダー ☆☆☆	鴨川ホルモーは面白かったけど。。 ちょっと現実に近い話なのに、「人間の論理としてそう動く動機がない所、それを許す動機がない所」をフィクションとして描いてしまうところが多くて興味を削がれた箇所がしばしば。			
	1-86,473-504	116P (40分)	473-504	2011/06/24 16:49:43

犬 ☆☆☆☆	とりあえず、映画を見ようと思います。			
	1-150	150P (60分)		2011/06/22 17:01:08

ssss ☆☆	うーん。自分はあまり向いていないのかも。 台詞はおもしろいのだけど、展開やら描写やらがまどろっこしいように感じた			
	全部	494P (120分)		2011/06/22 12:03:58

チョコミント ☆☆☆☆	先日映画を観てきたので、原作が気になって読んでみました。 映画のイメージが出来上がってしまっていたので、だいぶそっちに引っ張られながら読みましたがそれなりに楽しめました。 もう過ぎてしまいましたが、父の日に読むといい感じの本だと思います。 大阪出身なので☆4つつけときます。			
	全部	494P (300分)		2011/06/21 11:10:57

MRMPM ☆☆☆	最初からのストーリ展開はおもしろい。でも最後の方にぶっとびすぎ、、、ふくらませた面白さをいっきに萎まされて、最後はかなり消化不良です。			
	全部	504P (240分)		2011/06/07 13:01:09

しさん ☆	前半はとってもハラハラドキドキで読めたのだけど・・・ 小さくしぼんでしまった感がある. 中盤から後半にかけて，どっちつかずな展開と著者の説明には イラッとさせられた．豊臣の武将名をつけてる意味あるの？？ 作者の説明いらん。言い訳なの？なんなの？ 最後の大阪の女の説明には，あきれた．本当にあきれた. 歴史が好きなので，期待しすぎました.			
	1-504	504P (320分)		2011/06/04 12:52:31

redbull ☆☆☆☆	万城目学の本を初めて読みました。ミクロの中間試験前で勉強しないといけないのに、先が気になって読みこんでしまいました。 もし本当に大阪国なんてものが成り立つのかといったつっこみをいっぱいしたくなってしまうけど、本当に存在して、常に心の中で考えられたら楽しいかなぁとも思いました。			
	全部	494P (400分)	全部	2011/05/31 15:59:42

hana-celeb ☆☆☆	雑誌であらすじを読んでとても面白そうだったので、続きが読みたい			
	1-50	50P (50分)		2011/05/24 18:00:13

のしし ☆☆	少し期待はずれでした・・・。 コメントを参考に，初めと終わりを読んでみました。十分だったかなと思います！！ 大阪という実在する場所で，不思議なお話が繰り広げられています。これを楽しいと思うか・・，受け入れられないか・・・。			
	13-164,447-533	239P (140分)		2011/05/20 08:52:30

スティアーノ ☆☆☆	はじめしか読んでいないので全体のストーリーは追えなかったが、鳥居と旭の掛け合いはかなり笑えた。さながらコントだったと思う。登場人物の設定はかなり面白かったし、誰が自分っぽいか考えるとまた違った楽しみがあるかも。			
	1-132	132P (80分)		2011/05/17 12:03:26

晏子_JP ☆☆☆	検査官三人の掛け合いは面白い。でもそれだけか。 伏線のように見えて別になんでもない話があったりで、結局あれはなんだったんだ？ まあ、登場人物の名前が当時の有力武将風だった点には、歴史好きとしてはちょっとだけ思うところはあった。毛利某・明石某って出てきたっけ？出てないなら評価はさらに下がる。 映画化するだけの価値があるとも思えない。映画のほうが面白くはなりそうだが。			
	全部	544P (240分)	第一章	2011/05/16 22:51:33

synthemia ☆☆	いろいろな細かい設定があるため、情景としては鮮明に想像することはできる。しかし、小説でここまでの細かい情景を見せることが果たしてどうなのかと言う問題もある。余計に長くなってしまっている感じがある。本を読んでいるのに、ドラマを見ているような気分だった。 話の重要なとこに入るまで、およそ全体の半分位を使っていたように思える。細かい設定は了承できたとしても、展開としては遅すぎる。そして、そこからの話が一気に盛り上がって、すぐ（強引な展開で）終わってしまう。もしかしたら小説を読み慣れていない人には良いのかもしれない。細かい所は丁寧だし、重要な所が長くないので簡単。 僕の一番気になった点は、心理描写がそれほど細かくなく、「ありがち」な感情表現だったところ。 映画化というのは、小説が映像的だからなのかという感じがしています。監督の作風が入る余地があまりないのかもしれないとも思う。			
	1-494	494P (240分)		2011/05/13 14:43:27

ア・ローブ ☆☆☆	結局はなんでもないことになってしまうんだね よくわからないままに始まり、不思議な世界を目の当たりにしたかと思うと、あっという間に終わってしまう。最終的には何の変化もなし。 全貌が見えるまでに時間をかけたのに、盛り上がるはずの部分が少なすぎるのが残念。 読んだ感じだと映画化のキャストが違う気がする			
	全部	494P (450分)		2011/05/08 09:40:37

マキちゃん ☆☆☆	鹿男が面白かったから読んでみたけど、ストーリーは鹿男の方が面白かった。 ただ、父から子へ代々受け継がれる大阪国にはロマンを感じる。 ちなみに鹿男の登場人物が出てきます(ホント一瞬ですけど)			
	全部	554P (300分)		2011/05/03 22:26:14

BananaLC ☆☆☆☆	面白かった。筆者の大阪愛が感じられました。欲を言えばもう一つくらいどんでん返し欲しかったかな			

	11-533	523P (360分)	93-164	2011/05/03 12:34:38

トム ☆☆	映画化されるということと、「大阪全停止」という表紙を見て面白そうだと思ったので読んでみた。しかし、あっさり読み終わってしまい、期待していたほどのインパクトはなかったのが残念だった。			
	全部	494P (240分)		2011/05/02 11:23:14

tako ☆☆☆☆☆	映画化するということで手にとってみました。 大阪に一時期住んでたのですが、情景がよく伝わってきました。 どんどん読みたくなるような不思議な力のある本です。 特に会計監査の3人は性格はバラバラで、話の掛け合いが面白かったです。			
	全部	504P (200分)		2011/05/01 21:25:39

まいまい ☆☆	最初の150ページ読めばだいたいの結末が予想できてしまう。 話の内容としては面白いので、時間がない人は最初と最後の100ページ分だけ読むのがおすすめ。 映画化に関しては、登場人物が多いし、舞台となる空堀は魅力ある場所なので賛成。でも、キャストは原作と違いすぎて納得いかないな。個人的に茶子のイメージは水原希子かな。			
	1-494	494P (120分)	1-150 or 350-470	2011/04/27 11:58:32

McQueen ☆☆☆☆	映画化されているということで手に取ってみたがとてもおもしろい。 普段本を読まない自分でも入り込むことができた。 作中の美女ゲーンズブールを映画ではいったいどんな美女がやるのかと思ったら残念ながら映画では男になってた。			
	1-150	150P (80分)		2011/04/26 17:18:47

きんこ ☆☆☆☆	映画化いいと思います！ でも、確かにイメージ違うな。 楽しく読める作品だと思いました。			
	全部	504P (240分)		2011/04/19 06:07:19

金次郎 ☆☆☆☆	映画化！の記事をどこかで見て読んでみました。 綾瀬はるかはイメージと違う。			
	全部	544P (120分)		2011/04/18 14:40:31

TOPへ

有頂天家族

著者名	森見登美彦	発行年	2007年
出版社名	幻冬舎	ページ数	353ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4344415263
コメント	この世の中は天狗と狸と人間から成り立っています。 三択だよ、って言われたら、何になりたいですか。 ゼッタイ狸を選びたくなる。狸になって偽叡電に化けて寺町通りを爆走して「それは阿呆の血のしからしむるところだ」って呵々大笑してみたくなる。たとえ狸鍋にされても。きゃーッ。 章ごとに独立でも読めます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
金次郎 ☆☆☆	テンポがいい。暇なときにいつかつづきを読みたい。			
	50	50P (20分)		2011/07/20 21:02:36
ミツヤサイダー ☆☆☆	自分も鞍馬天狗にグレーな技術を教わりたいw			
	1-127	127P (60分)	1-22	2011/06/21 16:55:26
ラモス ☆☆☆☆	テンポよく展開が進むので、気付くと没頭していた。 夜は短し歩けよ乙女でもよくでてきていたが、森見さんは電気ブランが好きなのかな？ 不思議な世界だけど、人間味（動物味？）があり素直に感情移入できた。			
	1-354	354P (100分)		2011/06/21 10:26:50
まいまい ☆☆☆	初めての森見登美彦作品。 分厚い本に細かい文字、しかも最初は人物・設定紹介で面白くもなくハズレだったかなと思ったけど、中盤から最後にかけてがおもしろすぎた！ 人間・天狗・狸が暮らす街・京都。京都を知っているとより楽しめるなー。 違う作品もぜひ読みたくなった！			
	全部	353P (200分)		2011/06/17 22:05:27
ssss ☆☆☆☆	主人公が大学生でなくはなく、たぬき。面白いことはよきことなり！詭弁上等！御意見無用！			

	1-423	423P (120分)		2011/05/22 13:38:16

しさん ☆☆☆☆☆	狸と人間と天狗のお話. この設定でくすくすとうるうる，させられました. 不思議な世界でした．いい経験させてもらいました. ありがとうございます，森見登美彦さん.			
	1-353	353P (240分)		2011/05/20 12:17:02

synthemia ☆☆☆	表現が凝っているため、読みにくいと思った。その根本的な原因は、設定の奇怪さにあるだろう。エンターテイメントなら、良いかもしれないけれど、文学として読もうとすると、真意をはかりかねる。いろんなところで、なぜ、わざわざこうしたいのか？という疑問が残る。			
	1-130	130P (240分)		2011/05/09 13:11:31

tamiko ☆☆☆☆	登場狸物?(天狗・人間も)が、それぞれ個性的。 その個性あふれる狸たちの、言葉のやりとりや言い回しが特徴的で、読んでいて面白い。 「阿呆の血のしからむるところで」 こんなセリフ言ってみたい。			
	1-357	357P (300分)		2011/05/02 14:03:54

カレーの妖精 ☆☆☆☆☆	個性豊かな狸4兄弟。自分も狸になって、人間に化けてみたくなりました。 「阿呆の血のしからしむるところ」というワードがとても印象深いと思います。			
	7-423ページ	417P (480分)	201-249ページ	2011/04/18 08:36:29

TOPへ

１Ｑ８４ BOOK1・２・３

著者名	村上春樹	発行年	2009年
出版社名	新潮社	ページ数	1,038ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4103534228
コメント	青豆さんステキ☆ 第１章の首都高の非常階段をハイヒールで降りるところまでで「キター」という感覚に襲われなかったら、そのあとの1000ページにエネルギーを費やしてもムダでしょう。 ブンガクってこちらが向こうに合わせるんじゃなくって、向こうがこちらに合わせてくれるもんだと思うから。それは、２つの月が浮かぶこの世界の隠しテーマでもあります。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
takeshi ☆☆☆☆☆	まさに村上春樹ワールドといった感じの印象です。 何か意味がありそうでなさそうな世界設定に、いつも考えさせられます。 村上さん自身は、どんな想いをこめてこのストーリーを考えているんだろう。			
	2巻まで	1038P (700分)		2011/07/06 08:30:00
savon ☆☆☆	この本から村上春樹自分自身の一部の嗜好を見ることができます。 たとえば、青豆がきれい好き過ぎることを描く時、耳かき、口臭の予防、髪の毛の香り、男性の頭の形へのひどい要求について何度も言及しています。 村上ご自身も他人に対して敏感できびしくて、しかも細いことにも十分に注意を払うかもしれないと思います。 これも彼が文章を書くための必要だろう。ただ生活の細部に気づいてだけ、創作するときはそれを生き生きと表現することができるだろう。			
	1-1038	700P (1000分)		2011/06/11 16:42:49
MRMPM ☆☆☆☆	人物名からして村上ワールドを感じたが、ストーリー的にはまだまだそこまでは入り込んでないように感じる。でも、なぜ村上さんはエロを挟みたがるのだろうか。			
	book1	554P (300分)	青豆の章	2011/06/07 12:57:35
synthemia ☆☆☆☆	個人的に2回読んで、今回で3回目。 相変わらず、村上春樹の作品に出てくる人が好きです。天吾にしろ、青豆にしろ。しかし、今までの村上春樹の感じとは、結構違うように僕は思います。			
	1-1038	1038P (900分)		2011/05/29 13:26:57

Nori ☆☆☆	本はよく読むものの、小説はほとんど読まず、多分６冊目くらいなので一般的には小説とはどういうものか知らないため、これが小説なのかとしか言えない。 私としては、読むことによって内から何かがこみ上げてくるような小説を望んでいるのだが、これはそのようなものではなかったので、残念であった。 BOOK 2・3も読んでみたい。			
	BOOK1 全て	544P (240分)		2011/05/27 09:30:54

プンプン ☆☆☆☆	book3終わり方が少し微妙かなと思いました。 フラグを立てるだけ立てて終わらせるのが本編の「空気さなぎ」と同じにしているなら少し陳腐な終わり方かと。 物語はすごく面白かったです。とりあえず読むのが止まらなくなりました。			
	1.2.3	1630P (1300分)	ふかえりさん	2011/05/17 12:33:18

kazumura ☆☆☆☆☆	青豆のリーダー殺害の場面が『地獄の黙示録』のカーツ大佐の暗殺とダブったのは自分だけ？			
	すべて	1038P (1000分)	青豆のリーダー殺害シーン	2011/05/04 13:39:47

redbull ☆☆☆	初めて村上春樹の本を読んだが、そんなにメディアでワーワー騒ぐほどのものなのかと思ってしまいました。話の内容はとてもおもしろいのですが、ストーリーの展開がちょっと遅いかなという気が。まぁなんだかんだでBook２も読みますけどね。 Book2読みました。なんかファンタジーって感じでした。 BOOK3も読みました。 おい、いろいろ消化不良で終わりすぎだぞ！ふかえりと先生はどうしたんだ？親父とは血のつながりはあったのか？二人が脱出した先の世界はまた元の世界なのか？ 私は、あとは読者のご想像にお任せしますという結論は好きではないです。			
	book1、book2	1630P (1400分)	青豆の章	2011/05/03 12:50:32

ゲン ☆☆☆	BOOK1.2.3と全て読み終えました。 読む前の周囲の評判が「ガッカリ感が凄い」だったのですが、私の読み終わった感想は「以外に良い」です。 前もってガッカリとの評判を聞いていたので、期待はしていませんでしたが、そこまでガッカリはしませんでした。 村上春樹の本だなーという感じの表現とストーリー。 「大人の童話」と言う印象を受けました。			
	全部	1038P (360分)	なし	2011/04/26 14:48:46

ラモス ☆☆☆☆☆	読み進めていくと、村上さんの独自の世界観に引き込まれて、現実のこととしてすべてを受け入れられる気持ちになる。２つの物語がつながってくるところから一気に面白くなった。人物の心情や様子の描写が繊細でさすがだと感じた。			
	BOOK1 BOOK2まで	1000P (300分)	全部	2011/04/22 14:12:37

	BOOK1のみの感想です。			

ゲン ☆☆☆	個人的に村上春樹の作品は苦手なのですがBOOK1は抵抗なく読めました。続きが気になるので、BOOK2/BOOK3と読み進めるつもりです。			
	BOOK1全部	500P (180分)	なし	2011/04/20 15:37:52

まいまい ☆☆☆	村上春樹の作品のなかでは好きな作品だった。青豆と天吾の人柄だけでなく、周りの登場人物まで丁寧に描かれているのが良い。月が２つ浮かんでいる世界、少しだけなら足を踏み入れてみたいと思った。早く次の巻が読みたい。			
	1-1038ページ	1038P (240分)	全部	2011/04/18 17:35:18

たたみ ☆☆☆	書店で売り切れ続出するほどの人気作だが、実際内容は人を選ぶと思う。個人的には安易に宗教絡めるのはあんまり好きじゃなかったけど、二つの月の比喩表現がおもしろかった。			
	1-1038ページ	1038P (360分)	特になし	2011/04/14 13:36:01

ＴＯＰへ

猫を抱いて象と泳ぐ

著者名	小川洋子	発行年	2009年
出版社名	文藝春秋	ページ数	368ページ
値段	1,779円	ISBN	978-416327750
コメント	平凡に過ぎ去った一日の終わりに。あるいは、心がひりひり痛い夜に。 ちいさくあることのたいせつさ、強いものより善なるものを求めたいきもち。 象のインディラと猫のポーンが、チェスの名手リトル・アリョーヒンと奏でるピアニッシモの精妙なシンフォニー、 そっと耳傾けていただければさいわいです。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	ミイラ萌え. まさかタイトルからチェスの話だとは誰も想像つくまい．本を読んでてカナダでチェスを教えて貰った時の事を思い出した．どんなチェスの勝負だったか忘れたけど，初めて勝った時の事は今でも思い出す．チェスまたやろうかな.			
	全部	368P (360分)		2011/07/05 00:11:55
しさん ☆☆☆☆☆	え・・・チェス？ そんなこと抜きに良作でした。 余韻にひたりたい人、おすすめです。			
	1-359	359P (300分)	全て	2011/07/04 10:10:04
ARI ☆☆☆☆	小川洋子さんの作品を初めて読みました。 形容の仕方が好きです。 不思議なタイトルに魅かれて読んじゃいました。 ポーンかわいい。			
	全部	368P (400分)		2011/06/26 16:33:00
ROZE ☆☆	以前1度この人の作品を読んだことがあるが、あまり面白く感じ無くてやめたことがあるが、今回もそのようになってしまった。			
	1-37	37P (10分)		2011/06/20 13:31:44

まいまい ☆☆	帯にひかれて手にとったけど、リトル・アーリヒョンの少年時代の話＋αで断念。チェス知らないと全然おもしろくない。 個人的にはマスターが大好き。 でも、自分の体が大きくなりすぎて、バスから出られないのは恐ろしいなぁ。			
	1-159	159P (120分)		2011/06/17 22:12:08

プンプン ☆☆	第一章を我慢して読んだ感じです。 書き方が好きになれません。最初の象の下りも退屈でした。			
	22	22P (15分)		2011/06/13 18:12:21

晏子_JP ☆☆☆	小川洋子作品はたしか3冊目。 作品の雰囲気は悪くないのだが、自分好みではないことを再確認。			
	全部	368P (120分)	第1章	2011/05/23 00:49:00

のしし ☆☆☆☆	さまざまな登場人物がいましたが，人の温かさをこれほど感じた本はありません。 褒められること，人に認められることが大切なのではなく，自分を見失わないことが何より大切だと感じました。 ただ，自分の願った展開ではなかったので，☆4つで。			
	1-354	354P (200分)	1-122	2011/05/16 14:46:23

hana-celeb ☆☆☆	雰囲気がとても繊細できれいだった。 少年の強いものへの執着のなさ、すこしクタビレタものへの共感。 何とも言えない儚さが漂っていて、読んでいるときはホッとすると同時に少し緊張しつつという感じだった。			
	1-35	35P (30分)		2011/05/10 11:28:07

スティアーノ ☆☆☆☆	はじめの方しか読んでいません。だけど、この本から漂うなんとも言えない温かい雰囲気はよくわかりました。小川洋子さんの文体がそれをより際立たせています。シャープな本ばかり読んで疲れた人にぜひ。			
	1-61	61P (30分)		2011/05/03 11:08:12

synthemia ☆☆☆☆☆	夜の水面に佇むような、静謐。裸電球に照らされた薄汚れた木の壁のような、懐かしさ。風に揺られ消えていく煙のような、悲しみ。 すぐ近くにあるはずの心のわずかな機微に、熱心に、だけど静かに耳を傾ける。そんな本。 一つの壮大なシンフォニーのようでもあり、部分だけ読むのは惜しい。全て読んで、完結した一つの世界を感じてほしい。			
	1-368	368P (240分)	1-368	2011/04/21 12:50:16

きんこ ☆☆☆	静かなところで、ゆっくり読みたい感じの本でした。 チェスをやったことがないので、もう少し知識があったらいいと思いました。			
	全部	359P (120分)		2011/04/19 06:12:20

TOPへ

ラッシュライフ

著者名	伊坂幸太郎	発行年	2005年
出版社名	新潮社文庫	ページ数	449ページ
値段	660円	ISBN	978-4101250229
コメント	ストーリーの主人公は「時間」。だからヒストリアンズの書棚に最適。 なあんてムリにコジツケなくても、おもしろいからいいよね。 どこかの検察さんじゃないけど、ストーリーに縛られることの危うさってやつをしっかり教えてくれます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
スキニー・ボーイ ☆☆☆☆☆	恥ずかしながら伊坂幸太郎の本を初めて読んだ。 ファンになりました。 別の作品にも手をのばします。			
	全部	449P (220分)		2011/07/20 22:36:46
Ohayo-usagi ☆☆☆	数奇に交差する人生の妙。 伊坂さんの作品は、何か世界を超越したような不思議 キャラクターが数多く登場するのが魅力である。 ネタばれになるが、黒澤は、重力ピエロでも見かけたような。。。 ただ推理小説として満足できる出来かは微妙かも。。。 あくまで伊坂さんらしい、このなんといっていいのかわからない 雰囲気を感じされる作品。			
	全部	449P (180分)	小説なので特になし	2011/07/20 22:19:03
yoichi ☆☆☆☆	いくつかの話が展開される。 そして最後に・・・ どこかで繋がっている人の人生、みたいな事を感させられた。 ストーリーの構成が秀逸。一種の知的なエンターテイメントだ。			
	全部	440P (240分)		2011/07/12 03:59:27
tamiko	数年前に読んだ本を掘り起こして読んで見ました。 いろんな人の事件が重なり合っていく感じがたまりません。			

☆☆☆☆☆	まだ読んだことのない伊坂幸太郎の本も読んでみたいと思わせる一冊。			
	全部	456P (120分)		2011/07/05 09:21:21

redbull ☆☆☆☆☆	物語の時間軸が一方通行じゃない作品を初めて読んだ気がする。結局初めに出てきた戸田は何がしたかったのだろうか？			
	全て	449P (250分)	全部読んで	2011/06/27 13:14:18

hide ☆☆☆☆	袖触れ合うのも多少の縁 どこで誰の人生にどんな影響を与えるか分からないのだろうなと。 北京の蝶が羽ばたいて、ニューヨークにストームを起こすような小説でした。			
	1－449	449P (160分)		2011/06/21 09:45:04

ア・ローブ ☆☆☆☆☆	20冊目はこれに決めてました。 読むのは2回目で、いい機会なので時系列を意識して読みなおそうと思いました。 全部で5人の主人公の5つの話が展開されます。しかしそれらは同じ時系列の話ではありません。一つの話の終わりが次の話の始まり、その話の終わりがまた次の話の始まり、といった感じでリンクしていきます。そのため、全部読み終わったときに、はじめの方だけ軽く読み返してみると「そういうことだったのか」という発見があります。 決して大笑いできるものでも、泣けるものでも、感情に訴えかけるものでもありません。ただ、物語の巧妙さと全てがつながった時の爽快感がものすごいです。そういう意味では理系向きかな？			
	全部	449P (240分)		2011/06/16 22:34:39

savon ☆☆☆☆	いくつかの事件が起きて、結局リンクされています。また、それぞれの人物の人生観が面白いと思っています。			
	1-456ページ	456P (400分)		2011/06/15 12:52:07

kasey ☆☆☆☆	場面場面が途切れているので、空いた時間に少しずつ読めました。 最後にすべてがつながったので、おもしろかったです。			
	全部	449P (240分)		2011/06/13 18:13:55

otanitaku ☆☆☆☆	伊坂幸太郎、初体験です。 別々の物語がちょっとずつ絡み合って最後には綺麗にまとまる。最後にある人物によって整理してくれているので分かりやすい。登場人物も魅力的。 最後の場面は分かってはいたけど嬉しかった。 ただ、隠されていた真相を暴き出す、といった感じのミステリーではないので興奮するような展開はない。個人的にはここがマイナス。この小説はそんな展開じゃないのが良いところなのかもしれないけれど。			
	1-469	469P (210分)	440-456	2011/06/13 12:37:20

ラモス ☆☆☆☆	この本のそれぞれの登場人物の物語は日常とかけ離れているけれど、世界は狭いと言うように、気付かないだけで様々な人がどこかで繋がっていることの面白さを感じた。 人物の心情が細かく描写されているあたりは、さすが伊坂幸太郎！			
	1-449	449P (150分)	すべて	2011/06/13 07:27:12

きんこ ☆☆☆☆	バラバラなものがつながっていく… なるほど…と最後に分かりました。			
	全部	449P (300分)	全部	2011/05/30 12:47:30

MRMPM ☆☆☆☆☆	これは立ち読みのときも全部読むべき。全てがばらばらでそして繋がっていると思う。THE伊坂world。			
	1-449	449P (200分)	なし	2011/05/19 14:23:49

のしし ☆☆☆☆	黒澤の「誰だって人生のアマチュアだからな。」という言葉が胸に響いた。だからこそ，人は失敗し，悩み，誤りを犯す。だが，その失敗や悩み，誤りからどう抜け出すか。そこには，お金という問題も大きく関わっている。お金に目がくらみ大切なものを失うことさえもある。自分は何を思って，生きていくのか・・・・。			
	全部	449P (250分)		2011/05/16 21:18:51

ARI ☆☆☆☆	『ゴールデンスランバー』を読んで、 伊坂さんの面白さを知って今回読みました。 最初がちょっと読みづらかったですが、 中盤以降、異なると思われた物語が交錯すると、 気が付けばページがどんどん進んでいました。 伊坂さんの作品は、登場人物の個性的で好きです。			
	全部	449P (420分)	全部	2011/05/02 14:48:17

トム ☆☆☆☆	４つの物語がきれいに繋がるラストは読んでいて爽快だった。これは小説にしかできない技だろうと思っていたが、調べたら映画化されていたので驚いた。ちょっと見てみたいかも。			
	全部	449P (300分)		2011/04/27 22:44:11

ジョイトイ ☆☆☆☆	時間は流れる。人はそれぞれ事情を抱える。そして出会う。 そんなぼんやりとしか考えてなかった世の中の流れを急に突きつける作品。 伊坂ワールド特有の面白さも出てきます。伊坂ワールド知らない人はこの機会にぜひ味わってみては。			
	全部	449P (360分)	全部	2011/04/26 16:38:56

synthemia ☆☆☆☆☆	全体を通して読まないと、作品の面白さは分からないと思います。テクニカルな構成であったり、奇抜な展開で読んでいて面白く読んでいくことができます。また、何度か見直してみようかなという気になります。作品としてとても優れていると思います。 個人的な好みから言えば、そういったテクニカルな面ばかり印象に残り、作家性が強すぎるかなとも思いました。			
	全部	449P (180分)	全部	2011/04/25 12:38:24

ゲン ☆☆☆☆	面白かったです。伊坂幸太郎の作品は伏線が全部回収されるのでスッキリして気持ちいい。 派手さはないけれど、読みやすくて楽しかった。			
	全部	449P (120分)	なし	2011/04/21 11:35:17

	黒澤が相変わらずかっこいい。 読んでいると自分も何か突拍子もないことをしでかしたくなる。			

takeshi ☆☆☆	エッシャーのだまし絵の秘密、終盤にちょこっと出てきますが、なるほどな〜と思いました。			
	全部	456P (360分)	中164-中173	2011/04/21 11:04:12

TOPへ

ゴールデンスランバー

著者名	伊坂幸太郎	発行年	2007年
出版社名	新潮社	ページ数	503ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4101250267
コメント	花丸付き「たいへんよくできました」な、ひたすら逃げる物語。人はひとりだけれど、ひとりじゃない。世界はとてつもなく不条理で、自分という小さな存在を容赦なく押し潰しにくるけれど、過ごしてきた日々に関わりを持った人たちが、どこかで自分を応援してくれていて、さりげなく助けてもくれる。 逃げて逃げて逃げて逃げて、よれよれへとへとになりながら、ふっと心が軽くなる、そんな体験をしました。 ――人間の最大の武器は習慣と信頼だ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
kazumura ☆☆☆☆	サスペンスは普段あまり読まないけれど、この1冊でハマリそうです。 オチが気になってしまい超速読。 もうちょいコンパクトだと読みやすいと思った。			
	全部	503P (45分)		2011/07/20 19:11:39
マキちゃん ☆☆☆	伊坂さんの本ってことで読んでみました。 本を借りた人からは他の伊坂さんの本とは違っててあまり面白くないかもと言われて、正直あまり読む気がしなくなってしまいました・・・。 今のところよくわかりませんが、20日過ぎても読んでいこうと思います。			
	1-46	46P (30分)		2011/07/17 21:01:35
redbull ☆☆☆☆☆	ラッシュライフも読んだけど、伊坂さんは時間軸をいったりきたりするのがすきなのでしょうか。 舞台が仙台ということで自分の地元のため、主人公がどう動いているのかイメージもできて、たのしかった・・・よね。			
	すべて	503P (400分)	第４部	2011/07/15 12:52:20
セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	立ち読みにポイントに『痴漢は死ね』って書こうと思ったら既に書かれてたってコメントがあったから負けずに書いてみた. 個人的にはもう少しセキュリティポッドに活躍してほしかったな～.			
	全部	503P (480分)	痴漢は死ね	2011/07/15 02:11:40

のしし ☆☆☆	伊坂さんの本なので，じっくり読もうとこの時期に読みました！！ 期待してたのですが…少し残念です。 いろいろと気になるところが多い終わり方でした。 だからなのかまたはじめから読んでみたくなりました。それを狙っているのでしょうか!?			
	全部	503P (350分)		2011/07/08 10:21:52

takeshi ☆☆☆	井坂幸太郎の本にしては、あまり入り込めなかった。 少し読み飛ばしすぎたかもしれない。 ただ、断片的にではあるけど印象的なシーンが多く記憶に残っているので、また時間がある時にでも読み直したいと思います。			
	1-128	128P (60分)		2011/07/05 16:00:33

ばす ☆☆☆☆☆	立ち読みにポイントに「痴漢は死ね」って書こうと思って意気揚々とコメント欄来たら、既に書かれてた… 最後の話も秀逸だと思う。伏線を見事に、鮮やかに回収してくれるから清々しかった。			
	全部	503P (180分)	第5部	2011/06/27 19:10:50

モノペーデ ☆☆☆☆☆	逃げて逃げて逃げまくった男の最後の反撃に心が躍る。逃げて逃げてっと心で念じながら読んでたらいつの間にか読み進んでました。			
	全部	503P (210分)		2011/06/21 12:58:34

きんこ ☆☆☆	伊坂さんの作品には素敵な人物が多く登場します。 色んな人との繋がりを大事にしようと思いました。			
	全部	503P (240分)		2011/06/14 12:27:31

MRMPM ☆☆☆☆☆	最初にいきなり結論的な話がのべられるのはちょっとびっくりするが、その話の裏で起こっていた舞台が詳細に説明されているのがすごく面白かった。 最後のエレベーターのシーンと、両親に届く郵便のシーンは泣かずにはいられない。			
	全部	503P (200分)	ちかんは死ね	2011/06/07 13:05:35

トム ☆☆☆☆☆	僕が今までに読んだ伊坂さんの作品のなかでは一番だと思う。とにかく面白くて一気に読んでしまった。特に物語の終わり方が気に入ってしまったのでラストの部分は何回も読み直した。			
	全部	503P (300分)	第五部	2011/06/04 22:32:53

WILS ☆☆☆	第２部みたいに物語がどんどん進む場面は好きだが、進まない場面は苦手 じっくり読むにはいいけど濫読には向いてない気がします			
	1-100	100P (120分)	第２部	2011/05/28 14:38:51

まいまい ☆☆☆	伊坂さんの作品てちょっと重い。 だから、忙しいときには向いてないんだよなー。 て思いつつ、最初のページ読んだらとまらなくなった。 逃げて逃げて逃げて…。テレビのなかの自分はどんどん悪いひとになっていく。恐い。人を信じられない世界って孤独だよなって思って、つい普段周りにいる友達について考えてしまった。			

	全部	503P (120分)		2011/05/17 20:08:08

BananaLC ☆☆☆☆☆	濫読しようと思ったら一気に引きずり込まれました。矛盾をひとつずつ解きほぐして、サプライズをくれる感じ、癖になりました。とりあえず権力って怖い、と感じましたね。			
	全部	503P (300分)		2011/05/17 10:46:25

tako ☆☆☆	物語の構成がサイドストーリーから本編に入る形式なのは初めてであった。 物語の途中で逃走中の主人公の視点と、周りの友人達の視点が随時切り替わっていくのがよかった。 ただちょっと結末が物足りなかった気がする。			
	1-503	503P (240分)		2011/05/10 00:08:20

ざっく ☆☆☆	状況を理解できないまま逃げることを余儀なくされた主人公。 普段は謎を解き明かすタイプのミステリーを多く読む私にとって、ミステリーの新しい一面を知ることができた一冊でした。			
	1-503	503P (360分)	全部	2011/05/03 10:26:34

ほたー ☆☆☆☆	時系列をずらして章を進めたり、伏線をちりばめたりして、 物語を膨らませていく構成は、「流石」だなあと感じました。 やや長編です。伊坂幸太郎の本を読んだことのない人は、初めはとっつき難いかもしれませんが、 会話も多く、わりと平易でテンポもよいので、きっと読んでいくうちに夢中になると思います。 自分もそうですが、ミステリーって何それ？ぐらいの人にこそ、 読みやすくて面白い１冊じゃないかと思いました。			
	1-503ページ	503P (260分)	第一部～	2011/05/02 14:50:49

synthemia ☆☆☆☆☆	伊坂さんの作品を通して思うことは、人間を信頼しているんだなと言うことです。			
	1-503	503P (360分)	全部	2011/04/28 12:40:27

ARI ☆☆☆☆☆	物語はただひたすら「逃げる」です。 登場人物が個性的で、伏線が多くて、 面白かったです。ミステリー最高です。			
	全部	503P (480分)	全部	2011/04/24 12:17:17

ゲン ☆☆☆☆☆	生きるために出来ることは逃げる事。 このミステリーが凄い2009第一位の帯に惹かれて読んだが、本当に面白かった。この本を読んで、伊坂ファンになりました。			
	電車、自宅	530P (240分)	第一章	2011/04/15 10:59:03

ＴＯＰへ

神様のカルテ １ ２

著者名	夏川草介	発行年	2010年
出版社名	小学館	ページ数	522ページ
値段	2,600円	ISBN	978-4093862868
コメント	ものがたり、だけれど、真実。 今この瞬間、あの町でこうやって生きている人たちがいる。 信州の清冽な空気のなかに、あたたかな涙を流れます。 ↓心に残ったフレーズ↓ １-146ページ 「我々が医学という名の鑿と槌をもって、病魔の土から掘り起こした命の形」 2-至るところ 「良心に恥じぬというだけが、我々のたしかな報酬だ		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
みなみ ☆☆☆☆	ほんわかとした雰囲気で心が和んだ。 しかし現代医療の様々な問題についても疑問を投げかけている本であり色々と考えさせられた。			
	１巻	250P (130分)		2011/07/20 21:48:41
セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	自分の主治医の先生は毎日毎日朝から晩まで手術をしてる．その手は荒れに荒れていて所々に血が滲んでいたり膿んでいたりする．明らかに治療を必要としている様な『患者の手』だった．でもその手に自分も助けられた． 医師と言うのは一体どれだけの覚悟と信念を持って仕事に従事しているのか，そんな事が書かれてる本． 内容も良いけどそれ以上に本を開いた時の感触が普通のハードカバーに比べて柔らかで良い． ２巻を探し出してくれたＴＡさんありがとう．お陰様で今日も睡眠不足です（笑） ———っていうかなんでみんなそんな早く読めるんだ・・・？（汗）			
	全部	522P (500分)		2011/07/05 03:57:46
ばす ☆☆☆☆	1、2巻両方読んだ中で、「良心に恥じぬというだけが、我々のたしかな報酬だ」という言葉がとても心に残った。 登場人物がデフォルメされすぎてたり、現実世界じゃありえない突飛な行動もあったりするけど、逆に言えば小説でしかこんな世界は描けないわけで、純粋におもしろい作品だと思う。			
	全部	522P (180分)		2011/06/27 19:01:44
	地方の医療機関の医師不足について考えるきっかけになると思う。			

そーた ☆☆☆	人を助けたいという志を持って医療の道に進んだ人たちが、先進医療にばかりのめりこむのはなんか悲しい。 本当に人を助けたいなら、それこそ地方に行けばいいのに…と思う。			
	1巻	205P (180分)		2011/06/26 11:04:38

jun ☆☆☆☆	あまり時間がなく、全然読めませんでしたが読んだ範囲の感想としては人物描写がしっかりしていて話に入り込みやすい小説だなと思いました。 残りも別の機会に読んでみたいです。			
	1-20	20P (10分)		2011/06/24 17:26:25

チョコミント ☆☆☆☆	読んで心がほっこりしました。 確かに主人公の口調は気になりますが…。 映画ほうは…まぁ評判次第でレンタルします。			
	１巻	205P (120分)		2011/06/23 01:39:16

tako ☆☆☆	ほんのりと日常が書いてあり読みやすい。どのように生きていくのが正しいのか考えさせられる場面が多かった。 御嶽荘の住人が個性的で面白かった			
	1巻	205P (90分)		2011/06/22 21:50:41

犬 ☆☆☆	始めの方しか読めませんでしたが、結構すっと読めそうな感じの本です。まぁでも僕は映画派なのでそっちで見たいっす			
	第1話	73P (50分)		2011/06/22 17:10:35

ミツヤサイダー ☆☆☆	ん。。世界が狭い。彼はもっと広い世界を見るべきだ。 「住みにくい世の中に」”乾杯”			
	1-205	205P (120分)	1-15	2011/06/21 17:05:06

ア・ローブ ☆☆☆☆	とても読みやすい 安曇さんのやさしさ、ハルの前向きな言葉、などなど読んでいて気持ちの良い作品です。 続けて2巻も読みたいです			
	1巻全部	205P (150分)		2011/06/20 13:39:49

マキちゃん ☆☆☆	思い切ってオチだけ読んでみた。 次郎さんと陽子さんが付き合っているだとか、古狐だとか大狸だとかさすがに理解不能でした。			
	192-205	14P (5分)		2011/06/14 12:48:30

きんこ ☆☆☆	とても読みやすかった。 心温まるお話でした。 映画も見てみたいが、映画館に行くほどでもないかもな。。。			

	1巻	205P (100分)		2011/06/14 12:19:04

redbull ☆☆☆	こんな人たちがほんとにいんのかよと思ってしまいました。おれはハルよりも水無さんの方が好きかな（笑）			
	1巻	522P (200分)	190-最後	2011/06/11 10:37:08

ito ☆☆☆☆☆	自分にとってのハルを見つけたいと思いました。 授業中に読んだので、とても幸せな授業になりました。 今日(6/7)文庫版が発売されたようです。買おうかな。			
	全部	205P (180分)		2011/06/07 10:38:00

QB ☆☆☆☆☆	人の命などを通しての人と人との繋がりがすばらしかったです。 それにしても、男爵さんがかっこいい			
	1-205	205P (90分)		2011/06/01 12:10:29

しさん ☆☆☆☆☆	「美女と恐竜」に噴いたw そして泣いた・・・ なかなかに深かったです。小説は読んでみないとわからないですよね。「神様のカルテ」とか・・・なんとなく敬遠していました。 著者が医学部卒なので本格的です。 医局 地方病院 恐竜 美女 「思えば人生なるものは・・・・ものではなかろうか。」 なんでしょうか？？読もう！ 最後に・・・ 映画の一止が桜井翔なのは，僕的にはＮＯ 宮崎あおいはＹＥＳ。 一止はだれがいいだろ。 ジャニーズなら・・・堂本剛knでお願いします。			
	1-522	522P (240分)	全て（余裕で読める）	2011/05/30 22:44:38

synthemia ☆☆☆☆	簡単にドラマ化できそうだなーという印象。気軽に、さくっと読める本です。 普段はこういったエンターテイメントの傾向の強い本はちょっとなーと思うことが多いけど、この本には芯があっていい印象を抱きました。			
	1-522	522P (420分)		2011/05/26 15:16:11

BananaLC ☆☆☆☆	文字が大きくてページ数もあまり多くなく、最初は興味なかったのですがさらっとよんでしまいました。全体を通して主人公栗原先生のやさしさが全体を通してにじみ出ていてとても暖かかったです。			
	全部	205P (150分)		2011/05/24 11:32:08

晏子_JP ☆☆☆	作者の漱石愛が伝わってくる。 PNからして漱石風であった。本名かもしれないけど。 個人的には居酒屋のマスターが好み。			

	全部	522P (200分)	1巻5-7	2011/05/21 17:39:00

lack ☆☆☆☆	とにかく、言葉回しが面白い。 それが次第に「しつこい」と思うようになりますが、読んでいくうちにその「しつこさ」が抜けて読みやすい本になっていると思います。 なんといっても目上の先生につける「あだな」が絶妙で、どこに登場しても誰なのかハッキリ分かる安心仕様！ また、地域医療についても問題点が面白く具体的に乗っていて、作者が実際その場にいたことがうかがえます。この主人公は１巻の最後で地域病院に残ることを「正しい」と判断しますが、この作家さんは地域病院に残らず作家になってしまったということを考えると少し複雑な気持ちになります。 まぁ、この本は面白いけどね・・・。			
	１巻	205P (120分)	最初のイントロ部分	2011/05/20 15:14:48

がぶりんぐ ☆☆☆☆	文学作品としては鉄板とよくいわれる医療系の小説です。 主人公、栗原医師のときおり苦悩しながらも、自分の正しいと思う信念を貫く姿勢に共感しました。 一巻では安曇さん、二巻では進藤医師が全体を通して象徴している人物ではないかと思います。 個人的には、一巻の安曇さんの最後のメッセージが深くしみ込みます!!! 病院や居住地でのとりとめのないエピソードとともに 主張が的確なメッセージとして巧みに埋め込まれている作品です。 「生きることは何か」「医者としてそして人間としての在り方」 について深く考えさせられました。			
	一巻1-205ページ、二巻1-317ページ	525P (300分)	一巻180-182	2011/05/20 14:49:54

ジャック ☆☆☆	時間がないゆえ、ほぼ半分間でしか読めなかった。そこまではヒロインが一回しか出てなく、本題に入るのはやや遅いではないかと思います。 読みやすい本で、時間があったら最後まで読むと感動作かもしれません。			
	1-223	223P (120分)		2011/05/18 10:14:47

まいまい ☆☆	読みやすい！！！ 時間がない時、本をじっくり読むことに飽きた時に最適！ お風呂に入っている時間で一気に読めちゃいました。 個人的には主人公の堅苦しい口調があまり好きにはなれない。 ただ、ハルちゃんの雰囲気は好き。			
	全部	522P (45分)		2011/05/17 19:56:42

モノペーデ ☆☆☆	僕もこんな嫁がほしいと思いました。妄想の世界でも現れたことのないような完璧な感じです。			
	1-76ページ	76P (60分)	70ページ	2011/05/10 12:49:48

tamiko ☆☆☆	とても読みやすい物語でした。 若干物足りなさは感じるものの、流し読みする程度には最適かと。 ハルを、宮崎あおいちゃんで想像しながら読むと、 一層楽しく読めると思います。			

	1-205	205P (120分)		2011/05/07 17:03:19

プンプン ☆☆☆☆	物語として面白かったです。 ただ第三章でもシリアスに死に方を考えるのではなくストーリー中心で進めてほしかったです。 頭の中で宮崎あおいさんで映像化していただけに残念。			
	一巻	205P (150分)	特になし	2011/05/03 18:43:04

otanitaku ☆	まぁまぁ読みやすいですが、内容は薄いと思いました。なぜ売れてるのかわからない。 なんというか、爽やかすぎる。ぬるい。地方医療とか末期患者への治療などへの問題提議もしてるけど、その辺も軽い。ありきたりな感じ。 キャラクターの設定も個人的には苦手な感じだった。敬語少女の妻とかツンデレな看護婦、初々しくかわいらしいショートカットの新人看護婦・・・すごく男の都合のいい妄想っぽくて苦手。 結局なぜ筆者がこれを書いたのかよくわからない。筆者の妄想をだらだらと見せられた感が強いです。			
	1巻 1-205ページ	205P (100分)	1巻 126ページ	2011/05/03 16:38:30

ゲン ☆☆☆☆	とても読みやすかった。なんとなく語り口調が森見登美彦に似ているかな？という気がしました。 著者が実際に地域医療に従事している医師だそうで、地域医療の現状が垣間見え地域医療について考えさせられました。 患者を救うため毎日休み無く働いている医師もまた人間であり、医師不足の切実な現実が伝わってきました。 とても読みやすい本。面白くてあっという間に読んでしまいました。読み終わった後は感動して色々と考えてしまいました。 ハルさんみたいな素敵な女性になりたい！ 最後の方は泣けます。			
	全部	522P (240分)	上5-10	2011/04/28 11:07:23

ジョン ☆☆☆☆	満床のベッド、過酷な労働環境と医師不足。 自分のことは顧みず働き、治療だけでなく患者の心の支えにもなる主人公に心温まりました。 現在の最新医療技術を持ってすれば、体中にチューブを差し込んで意識はなくとも生命活動は可能である。だがそれにどんな意味があるのか。どう生きるかではなくて、どう死ぬのかを考えさせられました。			
	全部	522P (400分)	1の140-143、2の273-280	2011/04/25 17:32:39

みなみ ☆☆☆☆	主人公の医者が悩んだり苦しんだりしながらも頑張っている姿がかっこよかった。全体的にほのぼのとしたストーリーで読みやすい本であった。 しかも地方医療の問題、救急医療の問題など著者が医者だから書ける医療の様々な問題も散りばめられておりその点も評価できる。			
	１巻	205P (60分)	全部	2011/04/23 02:40:16

のしし ☆☆☆☆	山の色、空の色、花の色、自然の色だけでなく、様々な人の色もこの本にはあり、色彩を感じられた。 人はこの世に生まれ、逝くことは避けられないこと。ならば、今生きる者として、自然の移り変わり、大切な人への想い、一つ一つを大事にしていきたい。			
	全部	522P (200分)	2の307-317	2011/04/22 21:54:25

ラモス ☆☆	初めは、地方病院の現状が繰り返し説明されていたので少し退屈に感じたが、御嶽荘のあたりから面白くなってきた。 医療現場では、割とどこにでもありそうな話。それ故に、一生懸命生きること、人のために力を尽くすことの暖かさや素晴らしさを等身大に感じることができた。			
	1-205	205P (120分)	33-205	2011/04/22 14:25:40

hana-celeb ☆☆☆☆☆	みんなそれぞれが誰かの為に一生懸命に生きていて、 とても温かかった。 特に、一止の妻であるハルの 夫が悩んでいるときは力になりたいという思いに共感した。			
	2の1-317	317P (300分)		2011/04/18 17:45:54

トム ☆☆☆☆	心温まる話の中に作者の現代の医療に対する思いが強く込められている作品だと感じた。おすすめの箇所はたくさんあるが、個人的には男爵が御嶽荘を桜で埋め尽くして学士殿を見送る場面が印象的だった。			
	全部	522P (300分)	1の138-143ページ	2011/04/18 12:55:09

ＴＯＰへ

麒麟の翼

著者名	東野圭吾	発行年	2011年
出版社名	講談社	ページ数	325ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4062168069
コメント	はじめ：いきなり日本橋！ 派手な舞台装置でわくわく。 なかば：地道着実。推理の積み上げ、加賀さんかっこいい。 ラスト：いくつもの家族ドラマの重奏にしみじみ。 王道ですね。さすが定評ある作家さん。ミステリー好きのみなさまに最新作のお届けです。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
NE ☆☆☆☆	東野圭吾の本は初めて読みました。 読みやすかったし、小説っていいなと思いました			
	全部	325P (400分)		2011/07/19 11:16:12
しさん ☆☆☆☆	すらすら読める。the 小説って感じで楽しめる本です。 加賀さんが糸川先生にいった言葉が素晴らしい。 つながっていたのがgd			
	1-325	325P (200分)	全部	2011/07/01 11:51:09
スティアーノ ☆☆☆☆	舞台が日本橋。それだけでもテンション上がります。そして、まだ行ったことがないので自分も麒麟のところや神社などに行ってみたくなった。			
	全部	325P (300分)		2011/06/21 12:44:01
ito ☆☆☆☆	東野圭吾の本は初めて読みました。 まさかこんな結末とは！！！！！！！ と思いましたが、どうして東野圭吾がこんなに人気があるのかまだわかりません。 理由は、あまり小説を読まないため他と比較できないから。 ということで読書します。			
	全部	325P (400分)		2011/06/13 13:05:12

ざっく ☆☆☆	刑事加賀シリーズを初めて読みました。 前から東野圭吾の小説が好きで、他の作品もいくつか読みましたが、この「麒麟の翼」展開がやや単調な印象を受けました。 他の作品では味わえた、どんどんストーリーにのめり込んでいく感じがなかったのが個人的な感想です。			
	1-325	325P (300分)	全部	2011/06/02 11:00:10

まいまい ☆☆☆☆	東野圭吾の作品久しぶりに読みました！ 展開の早さがおもしろい。さくさく読める作品です。 内容は言わないほうがいいのかな？日本橋にある麒麟の像が最初から最後まで話の鍵になってます。 でも、加賀さんシリーズでは最初の作品が一番好き。まだ加賀さんがまだ大学生の時の話なので、いまの学生の間に読んでみてください！			
	全部	325P (120分)	全部	2011/05/30 19:15:47

カレーの妖精 ☆☆☆☆	日本橋の街並みの描写が細かく丁寧でした。私は日本橋に行ったことがなく、どんなお店があるのかも知りませんが、おそらく小説の中で描かれている街は実物に基づいたものでしょう。			
	1-325ページ	325P (300分)		2011/05/20 13:25:14

synthemia ☆☆☆☆	初東野作品でした。さくさくっと読めたなという感じで、巧いなと思います。 比較的怪しいところが分かりやすくかったので、ミステリー読みにはもの足らないかもしれないけれど、僕の様にあまり慣れていない人間には、読みやすいなと思いました。わりと簡単に解決していくので、手に汗握るような場面はなく、安心して読み進められるなと思います。 八島さんが死に損だったな・・・			
	1-325	325P (240分)		2011/05/18 14:52:59

varen ☆☆☆☆	基本的に読みやすくサクサクと読み込んでいけます。 途中でダレてくるところもありますが、そこで飽きなければあっさり読み終わります。不思議。			
	1-325	325P (200分)		2011/05/17 05:28:02

金次郎 ☆☆	この人のお話は論理が心地よい。が、ワンパな気が。 ちょっと途中飽きました。			
	３２５	325P (120分)		2011/05/11 15:39:25

WILS ☆☆☆☆☆	東野圭吾を初めて読みました。 読めば読むほど続きが気になり最後までいっきに読み進めてしまいましたね。			
	1-325	325P (200分)		2011/05/10 12:27:38

tamiko ☆☆☆☆	東野圭吾の本は好きで、一気読みしました。 内容は書けませんが、全体的に面白かったです。 あえて難点を挙げるならば、 犯人を探すところは丁寧に書かれていてわくわくして読んでいましたが、 結末には「ですよね～…(納得できるが、もう一押し欲しい…)」という感じでした。 とはいえ、東野圭吾の本は読みやすいので、おすすめです。			

	1-325	325P (240分)		2011/05/06 12:15:49

takeshi ☆☆☆☆	とても読みやすく、素直に楽しめる本だと思います。 加賀シリーズは初めて読みましたが、加賀がバシバシ疑問を解決していくのは読んでいて爽快でした。 ミステリーを読むときは、自分でも犯人が誰なのか推理しながら読むようにしてます…が、あれは分かりっこないですね。今回もいつもながら完敗でした。			
	全部	325P (300分)		2011/04/30 16:43:49

ア・ローブ ☆☆☆☆☆	加賀シリーズの最新作 基本的にどこから読んでも問題ないシリーズですが、気にならない程度に「赤い指」の内容が絡んでいたり。 あまり言うとネタバレになるからコメントは控えさせていただきますが、ミスリードの巧みさはさすが。 視点が変わっても時系列が変化しないから物語についていきやすいです。 とりあえず「殺人は癌細胞」なんですね。 立ち読みポイントは無理でしょう。 初めだけ読んでもよくわからないし、最後だけ読んでも犯人しかわからないし。			
	全部	325P (200分)	なし	2011/04/28 12:32:36

晏子_JP ☆☆☆☆☆	東野圭吾は他に何作か読んだが、加賀シリーズは実ははじめてであった。 麒麟は鳳凰、霊亀、竜と並ぶ四霊の一つである。『礼記』によれば、王が仁政を行うときに顕れるとされる。 麒麟、鳳凰、竜は様々な動物の部位からなるとされているが、霊亀だけはただの亀である。 どうせなら合成獣にすればいいのに（ さて、作中でも指摘があるが、どういうわけか日本橋の麒麟像には翼がある。 日本橋から飛び立つ＝翼ということらしいが、ならばなぜ麒麟を選んだのか。 竜でも鳳凰でもよい筈で……というか、翼を付けたらもはや麒麟ではないと思うのだが。 作者には麒麟に特別な思い入れでもあったのだろうか。もしそうだとしたら、余計な物をくっつけるのはおかしな話である。 「何故翼の付いた麒麟か」で歴史ミステリが書け……ないかもしれない（			
	全部	325P (120分)	5-12	2011/04/21 21:27:14

ジョン ☆☆☆☆	立ち読みポイントの「殺人事件ってのは癌細胞みたいなものだ。〜」っていうセリフがかっこ良かったです。 麒麟の翼の意味がわかったときに鳥肌が立ちました。 感動しました！			
	全部	325P (300分)	190-191	2011/04/15 22:40:14

alpaca ☆☆☆☆	東野圭吾好きだから選びました。 まぁまぁ。 起承転結のうち承が長すぎる感じが。 どうでもいいですが、P175でのいらない折り紙をどうしたかという記述にまで気を配るのはさすがだと思います。 あとは労災の件をちゃんと晴らしてあげれば。。。 悪意、どちらかが(ryも読みましたが、加賀シリーズはあんま合わないかも。 夜明けの町でとか時生のほうが好きでした。			
	全部	325P (180分)		2011/04/14 17:05:02

ARI ☆☆☆☆☆	加賀シリーズは初めてでした。 東野圭吾さんの作品は、読み始めると止まらないところに、 魅力があると思います。次へ、次へとページをめくってしまいます。 物語の舞台もよし、メッセージもよしという感じです。 ぜひとも多くの人に読んでいただきたいです。			
	全部	325P (420分)	全部	2011/04/13 16:14:10

のしし ☆☆☆☆☆	ごめんなさい…。立ち読みポイントは言えませんでした…。どこかを…なんて抜き出せません。。。。全部です！！ 展開の速さが好きです！！一気に読めてしまいました。 辛いけど心温まりました！！			
	全部	325P (150分)	全部	2011/04/12 19:27:46

TOPへ

The Arrival

著者名	Shaun Tan	発行年	2007年
出版社名	Arthur a Levine	ページ数	128ページ
値段	1,745円	ISBN	978-0439895293
コメント	言葉をうしないます。 こんな表現方法があったのか、と。 言葉のいっさい存在しない、サイレント絵本。表情が光景が、不思議なアイテムたちが、心の深層へとダイレクトに語りかけてきます。 かなしくて、あたたかい。おとなのファンタジー。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数（時間）	立ち読みポイント	投稿時間
スキニー・ボーイ ☆☆☆☆☆	リアルに豊かな表現が、本の中の彼と共に歩むような感覚があって色々な気持ちになるいい本だなと思いました。			
	1~128	128P (30分)		2011/07/20 20:47:56
varen ☆☆☆☆	言葉を用いない分想像力が働かされる。 とはいっても、絵の表現が上手いので、それほど働かせる必要はありませんでしたが。 読み手によって多少解釈が異なっていそうなので、そのあたりも面白い点かもしれません。			
	1-128	128P (15分)		2011/07/14 17:00:43
ざっく ☆☆☆☆	絵だけでこんなにもこと細かにストーリーを表現できるものか、と思いました。コマ割されていた絵が、たまに見開き一面にセンセーショナルなワンシーンが描かれていたりと、ストーリーの躍動感も十分に伝わってくる。おとなのためのＳＦ絵本です。			
	全部	128P (20分)	全部	2011/07/10 16:56:58
takeshi ☆☆☆☆	不思議な世界観で面白かった。言葉を持たない文化のあり方を想像しました。			
	全部	128P (20分)		2011/07/07 11:23:13
savon ☆☆☆☆	まるでサイレント・ムービーのような本です。 奇妙なビル、町の様子、生き物以外に、自分にはよさを理解しなかった。			

	1-128	128P (25分)		2011/07/02 16:12:32

ミツヤサイダー ☆☆	ARRIVALというタイトルから、異境の地へついたときの感情を表した本というところだろうか？ 感情の表現には必ずしも言葉はいらないと。 言葉の壁を越えた文化共有への挑戦だったのか？			
	1-128	128P (20分)		2011/07/02 16:08:30

tako ☆☆☆☆	絵がリアルで言葉がなくても追いやすかった。ただ途中で急に場面が変わるので全体的な話はよくわからなかった。それを理解しようとするのに想像力を使えるのがいい。			
	1-128	128P (30分)		2011/07/01 16:37:36

ジョイトイ ☆☆☆☆☆	絵がリアルでまるで映画を見ているような感覚になる。 絵がリアルな分、話の内容や世界観が理解を超えすぎていて頭がおかしくなりそうになる。 そう感じた時に、いかに自分が理解することに必死になっているかに気づかされて驚いた。 絵本でこんなに強烈な体験ができるとは思わなかった。絵の力はすごい。。 作者はなぜこんな絵本を作れたのだろう。			
	1-128	128P (10分)		2011/06/28 22:14:29

スティアーノ ☆☆☆☆☆	はじめは何をいっているのかよくわかりませんでした。だけど、頑張って読むことで話がわかりました。同時に、主人公の気持ちがダイレクトに伝わりました。この本は伝わることの難しさと素晴らしさを認識させてくれるものでした。そして、最後まで読むと本を人に紹介したくなりました。			
	全部	128P (40分)		2011/06/28 12:05:46

竜馬 ☆☆☆☆	事情はよく把握できませんが、とりあえず家族と再会できたようで一安心です。			
	1-128	128P (60分)		2011/06/24 15:35:18

ROZE ☆☆	よくわからなかった。			
	1-45	45P (10分)		2011/06/20 13:29:31

まいまい ☆☆☆	ストーリーがわかんなかった。 けど、読んだそれぞれが自分のストーリーを組立てるのがいいと思う。 なんとなくユダヤ人を想像してしまったけど、絵のせいかな？ 巨人が人を吸い上げるところ、怖すぎる。			
	全部	128P (20分)		2011/06/17 22:45:40

きんこ ☆☆☆☆	最初はよく分からなかった。 でも、何回も読み返しているうちにストーリーが見えてくる気がした。 少し怖い話を想像しました。			
	全部	128P (20分)		2011/06/17 16:23:22

kasey ☆☆☆	絵がない分想像で補完しながら読みました。 結果、よくわかりませんでした。			
	全部	128P (45分)		2011/06/14 22:29:36

ラモス ☆☆☆	言葉がない分、人や動物の表情が直球に感情に訴えかけてきた。更に優しい絵のタッチが、その効果を助長しているようだった。 色々な解釈やストーリー性があるのかもしれないが、世界に存在する影の部分や、人間の作り出した社会基盤の偏屈さの中から普遍的な人間の温かさを描いているように私は感じた。			
	1-128	128P (10分)	全部	2011/06/14 17:29:46

hana-celeb ☆☆☆	始め、パラパラめくって見たときは、怖い暗い話なのかとおもったけど、絵を1枚ずつ追っていったら、そこまで暗くもなく現代社会と通ずるものがあるストーリーだった。 みんなそれぞれ一生懸命に生きてるんだな。 お父さんは騙されてるんじゃないよ。だって、皆から友達のしるしをもらってるじゃん。春夏秋冬が過ぎてっていう表現が好き。			
	全部	128P (10分)		2011/06/14 15:27:30

犬 ☆☆	ん〜、正直あまりわからなかった。 初めの1，2ページは離婚の話かと思いましたが違うということはわかりました。			
	全部	120P (15分)		2011/06/08 16:44:27

チョコミント ☆☆	言葉がないので難しいです。 最後まで読んでもよくわかりませんでした。 じっくり繰り返し読めばなんとなくわかってくるんですかね？ でも疲れそうなんでやめときます。			
	全部	128P (20分)		2011/06/08 16:37:00

masa ☆☆☆	言葉を使わず、絵だけでストーリーを進めていくことってすごいなと絵心がない自分は思いました。 ただ、ところどころ理解できていないような場所もあったような…			
	全部	128P (15分)		2011/06/03 13:26:01

そーた ☆☆☆	絵の雰囲気から、なんとなく、あらゆる場面で 「主人公は騙されているんじゃないか」 「最後は悲しい展開が訪れるのではないか」 と、感じた。 最後はハッピーエンドのように思えるけど、僕は違うと思う。 ときどき出てくる（新しい）街全体を描写している絵から、この街では、ばかでかい、得体のしれない、あらゆる産業が存在していることが印象付けられる。 主人公が工場で単純作業をしている絵はなんかとても怖い。 人は、よりよい世界に移り住んで幸せになったとしても、結局は得体のしれない誰かに支配されている。また、その得体のしれない人から、低賃金で労働させられたり、なんらかの強制をうけたりと、結局は不幸な目にあわされる運命にある。 そういうことを、伝えようとしている本なのではないかな。と感じた。			
	全部	128P (30分)		2011/06/02 19:37:25

ほたー ☆☆☆☆	セリフがないので、サラッと読めるようで読めない。 無声映画のような絵本に見えました。 絵そのものの中では「動き」はあまり見えないけれど、 １カット１カットに魅せる力を感じました。 自分自身の、絵や映像の描き方も考えさせられる本でした			

	1-128	128P (20分)		2011/05/31 20:13:47

jun ☆☆☆	とても不思議な本でした。登場する生き物がとても奇妙で少し怖い。 是非実写化してほしい。			
	全部	128P (20分)		2011/05/31 18:30:30

redbull ☆	はっきり言って、よくわからなかった。 みんながこんなにいろいろコメント書いてるのだけど、マジでよくわからなかった。最初のお別れのところまではわかったけど、その先はもう・・・			
	全部	128P (10分)		2011/05/31 16:47:04

kick ☆☆☆☆	サラッと読めると思っていたが、全然違った。　と　の最初のページを見比べてどう思うか。 私たちの日々の世界に何が潜んでいるのか。我々は時代というさざ波に身を任せていいものなのか。変わりゆく時の中で、蝕まれていく世界（キャンバス）にこのアーティストが落とした一滴の透明なしずく。それは我々の世界が誕生した時から変わることのない愛の姿ではないだろうか。 これを一読し、自分の存在を再考するべきである。			
	全部	128P (60分)	と　の最初のページ	2011/05/31 16:34:33

オクリバントの鬼 ☆☆☆	この本の紙の匂いがあまり好きじゃない。。			
	1-20	20P (5分)		2011/05/31 15:48:51

ARI ☆☆☆☆	ゆっくり時間のある時に読むといいかも。 言葉はないけれど、ところどころ止まって物思いにふけるのもあり。 いろんな過去を持った人たちが理想郷にたどり着く、 そんな話なのかなって自分は思った。 みんな以前の時に比べて、理想郷のときのほうが輝いていた。 理想郷なんて言葉を使っているが、 何もしなくていいという世界ではなく、 理不尽・不条理なことがない世界という意味。 ドラゴン、巨人のいないところ。 これが現実世界の何を意味しているかは、 想像にお任せということなのかな。			
	全部	128P (20分)	全部	2011/05/28 18:47:40

aira ☆☆☆	主人公らしきお父さんの表情がいい。特に家族のことを想っている時の表情。この絵本では，身振り手振りでの意思疎通の様子がよく出てくる。その時の表情にも注目したい。 ところどころに，破壊的，怪奇的なシーンも現れる。それが何を意味するのかは想像するしかないが，家族団欒，愛くるしい生き物との対比が興味をそそる。 一回読んで，また読んだ。なんかよくわからなかったという方も，もう一度読み返してみてください。			
	全部	128P (20分)	特定できません	2011/05/27 20:17:13

ジョン ☆☆☆	正直ストーリーが全然わからなくて「なんじゃこりゃ」と思ったけど，みんなが「人それぞれで話の捉え方が違う」と書き込んでいたので，そうゆう本だったのかと気づいた この本を元にどんなストーリーだったかをグループディスカッションしたらおもしろいと思う			

	全部	128P (20分)		2011/05/26 18:17:42

マキちゃん ☆☆☆	表紙がオシャレ きっと気づかないような細かいところもこだわってると思うので、そういう部分の解説も最後にちょろっとあったらより良かったと思う 最後の終わり方は良かった			
	全部	128P (30分)	全部	2011/05/26 13:50:21

synthemia ☆☆☆	なぜか「錯乱のニューヨーク」の時の読後感と似ている気がする。大都市が生まれる瞬間に取り残された寂しさみたいなものを感じた。 絵に関しては、写実的である故に、可も不可もなくという印象。上手いけど、このストーリーを描く上でこういった表現で良かったのかな？と思う。一ページに何コマも描いて映像的な表現をするのは、あまり好きではない。絵本であるなら絵本なりのあり方を追求した方が良かったのでは？			
	1-128	128P (30分)		2011/05/24 18:56:46

alpaca ☆☆☆☆	徹底して文字が排除されてましたね。 絵本内の文字も実在しないもので全部妄想しろ的な。 自分は第一次大戦とナウシカのイメージが混在した。 なんか巨神兵(字あってんのかな？)みたいなのもいたし。 とりあえず21.99カナダドルなのは理解した。			
	全部	128P (15分)	背表紙	2011/05/24 16:38:47

bob ☆☆☆	人の表情など細やかな点まで表現されていた！ 落ち着いて読めた。休憩がてらどうぞ。			
	全部	128P (30分)		2011/05/24 12:57:28

のしし ☆☆☆☆☆	好きです！！ 人によって話のストーリーも捉え方も変わってくると思います。 私は人間の温かさと家族の愛を感じました。 泣きました。本に出てくる生き物!?たちもとっても可愛らしいです。			
	全部	128P (15分)	全部	2011/05/24 12:31:10

なかむー ☆☆☆☆	とりあえず良く分からなかった みんなのコメントで少しわかった。			
	1-128	128P (20分)		2011/05/24 10:15:26

McQueen ☆☆☆	雰囲気はすごくよいのだがいまいち何を伝えたいのかわからない。 父親が出稼ぎに行って最終的にどうなったのかよくわからなかった。			
	全部	128P (20分)		2011/05/19 15:04:05

MRMPM ☆☆☆☆	鉛筆（？）だけの色をつけない表現手法で物語り全体に哀愁を漂わせている。それによって別れの悲しみがいっそう感情的に感じられる。しかし、物語だけでなくスケッチの参考本としても使えるのではないかと思ってみたり。。。			

	1-128	128P (30分)	表紙と背表紙の裏	2011/05/19 14:21:00

afob14 ☆☆☆☆	異空間に出稼ぎにきた話だと思う。向こうの世界は不思議で、近未来（？）ぽいと思います。ARRIVALは、異空間にきたという意味のタイトルでしょうか？だれかこの絵本のメッセージを教えてください。			
	1-128	128P (20分)		2011/05/17 18:32:55

hide ☆☆☆☆	言葉が全くないぶん、想像力をかきたてられます。論理的思考力ばっかり使いすぎて頭の中がもやもやした感じになってる方は、この本で一回左脳のスイッチを切ってみてください。			
	1-128	128P (40分)		2011/05/17 09:48:16

WILS ☆☆☆☆☆	言葉にせずとも伝わってくる物語 絵だけでここまで伝えられることが衝撃です。 あと生物がなんかいい。			
	1-128	128P (20分)	全部かな？	2011/05/12 12:06:14

tennismagician ☆☆☆☆☆	言葉を使わずに伝える表現力がすごい。 ペットみたいなあれがかわいい。			
	1-128	128P (20分)	1-128	2011/05/05 14:18:43

セシウムっぽいなにか ☆☆☆☆☆	これはとある家族のお父さんが出稼ぎに行って様々な人々と出会う話（だと思う）. インターネットで検索するだけで様々な情報をゲット出来るこのご時世，例えば自分達がどこかの国に行った時に知らない生き物は殆ど存在しない．見た事のない様な独特な文化と言うのも殆どないと思う. でも，貧困に喘ぐ人々はどうなんだろう？世界にどんな文化があって，どんな生き物が住んでいて，どんな人々がいて・・・きっとそんな事知らない. きっと今の自分達がそんな人達と同じ立場に立っているとしたら，こんな風に見えるんじゃないだろうか.			
	全部	128P (40分)	全部読むべし	2011/05/05 00:36:57

TOPへ